I施設の概	I 施設の概要				施設コー	ド	S13	-01-01	
施設名		瑞光小学	校						
所在地		南千住一	丁目	51番1号					
部課名		教育委員	会事	孫局教育施	設課				
施設の履	時期		建築費 (単位:千円)	財源[国・都		<u>単位:-</u> ≤債	千円) 一般財	源	
建	· 築	1964年							
増改:	築①								
増改:	築②								
併設施記									
竣工年月	日	19)64 	年3月		常勤	・非常勤	その他	1
供用開始年	月日				職員数		3		23
構造			RC	造	階層		地上	:4階	
面積				面積				6, 977 m²	
田恨		延	床	面積			5	, 307. 8m²	m
設置目的•	経緯	義務教育							
関連部署	肾	教育総務	課、	学務課、指	導室				
根拠法令 設置条例		荒川区立	学杉	 設置条例					
駐車場の料		無	バ	リアフリー	0 エレベー	•		れでもトイ	ノ
駐輪場の料	犬況	無		対応状況	〇 点字ブロ	ック	0 71	コープ	





 IT 管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から まで

 事業内容
 義務教育

 対象者

 運営時間等
 運営時間

 休日

 平成26年度
 平成27年度
 平成28年度
 平成29年度
 平成30年度(見込み)

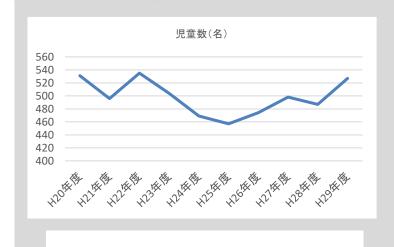
理呂!	可旧寺	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	児童数(名)	474	498	487	527	552
施設基本デ							
基							
本							
デ							
!							
タ 等							
等							
に指 用係定 等る管							
用係定							
要理							
備 考							
考							

皿財	務計	者表						(単	単位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	14, 095	22, 741	8, 646	地方税等	0	0	0
		物件費	88, 085	85, 168	▲ 2, 917	。 国庫支出金	191	101	▲ 90
行工		維持補修費	2, 063	4, 226	2, 163	都支出金	360	328	▲ 32
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	3, 042	3, 194	152	† 使用料及び手数料	33	33	0
		減価償却費	444	773	329	へその他	0	0	0
l ₽+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	584	462	▲ 122
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	647	1, 044	397	行政収支差額(a)-(b)=(c)	1 07, 792	117, 433	▲ 9, 641
書		その他行政費用	0	749	749	金融収支差額(d)	▲ 69	▲ 30	39
		行政費用合計(b)	108, 376	117, 895	9, 519	通常収支差額(c)+(d)=(e)	1 07, 861	▲ 117, 463	▲ 9, 602
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	1 07, 861	▲ 117, 463	▲ 9, 602
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流 <u>動負債</u>	5, 015	0	▲ 5, 015
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	4, 375	0	▲ 4, 375
貸		有形固定資産	58, 486	70, 107	11, 621	賞与引当金	640	0	▲ 640
月供		土地	54, 899	54, 899	0	その他の流動負債	0	0	0
借対	固	建物	191, 998	203, 767		固定負債	7, 691	0	▲ 7, 691
昭	定	建物減価償却累計額	188, 411	188 , 559	▲ 148		0	0	0
照表	資	工作物等	39, 674	39, 674	0	退職給与引当金	7, 691	0	▲ 7, 691
1	産	工作物等減価償却累計額	▲ 39, 674	▲ 39, 674	0	ての心の四人兵民	0	0	0
	<u> </u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	12, 706	0	1 2, 706
		建設仮勘定	0	0		正味財産	50, 113	73, 519	23, 406
		その他の固定資産	4, 333	3, 412		正味財産の部合計	50, 113	73, 519	
	資	産の部合計	62, 819	73, 519	10, 700	負債及び正味財産の部合計	62, 819	73, 519	10, 700

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約5,000万円 考 は委託料が占めている。また、普通教室化改修工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	99	93. 8				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	20, 312	22, 212				
務									
指									
標									
175									
評									
指									
神									
価指標等									
च									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 廃止 0 0 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模な改修工事として、平成9年度に耐震補強工事、平成19年度にトイレ改 修工事等を実施してきた。なお、グラウンドは芝生による仕上げとなっている。 〇教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 |応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 〇今後の大規模改修としては、外壁、受変電設備、空調設備について、定期的な点検・診断により 状況を把握しながら改修を検討していく。



議会、利用者等からの意見

考

I施	設の概要			施設コート	S13	3-01-02
	施設名	第二瑞光小	学校			
	所在地	南千住五丁	目8番1号			
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	P容(単位: 区債	千円) 一般財源
	建築	1972年				
	増改築①					
	増改築②					
1	并設施設					
竣	工年月日	1972	2年2月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	5	17
	構造	R	C造	階層	地」	L4階
	面積		也面積			4, 711m m
	四個	延足	末面積		4	1、177.9m m
設置	目的・経緯	義務教育				
	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
-	!拠法令等 设置条例	荒川区立学	校設置条例			
	車場の状況		バリアフリー	O エレベー!		れでもトイレ
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ





Ⅱ管理運営の状況 からまで 期間 管理形態 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成26年度 平成30年度(見込み) 児童数(名) 203 197 188 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理

皿財	務謔							(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	20, 997	21, 437	440	地方税等	0	0	0
<u>,-</u>		物件費	65, 739	67, 639	1, 900	_年 国庫支出金	75	61	▲ 14
行		維持補修費	11, 672	3, 886	▲ 7, 786	都支出金	307	526	219
政		扶助費	0	0	0		0	0	0
コス		補助費等	2, 015	2, 082	67	α 使用料及び手数料	17	17	0
\ \frac{1}{k}		減価償却費	926	1, 096	170	くその他	0	0	0
=+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	399	604	205
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	964	984		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 101, 914	104 , 868	▲ 2, 954
書		その他行政費用	0	8, 348		金融収支差額(d)	▲ 100	▲ 64	36
		行政費用合計(b)	102, 313	105, 472		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 102, 014	▲ 104, 932	▲ 2, 918
		川費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別	収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 102, 014	▲ 104, 932	▲ 2, 918
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	4, 226	4, 396	170
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	3, 300	3, 300	0
岱		有形固定資産	11, 895	28, 968	17, 073		926	1, 096	170
一件		土地	499	499	0	その他の流動負債	0	0	0
貸借対照表	固	建物	167, 177	184, 824		固定負債	14, 758	0	▲ 14, 758
昭	完	建物減価償却累計額	▲ 155, 781	▲ 156, 356	▲ 575	特別区債	3, 300	0	▲ 3, 300
表	定資	工作物等	34, 157	34, 157	0	退職給与引当金	11, 458	0	▲ 11, 458
	产	工作物等減価償却累計額	▲ 34, 157	▲ 34, 157	0	その他の固定負債	0	0	0
	I _	無形固定資産	0	0		負債の部合計	18, 984	4, 396	▲ 14, 588
		建設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 5, 740	25, 398	31, 138
		その他の固定資産	1, 349	827		正味財産の部合計	▲ 5, 740	25, 698	31, 138
	資產	筐の部合計	13, 244	29, 794	16, 550	負債及び正味財産の部合計	13, 244	29, 794	16, 550

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,000万円 考 は委託料が占めている。また、体育館床改修工事等を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	94	87. 0				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	24, 202	25, 245				
終									
指									
務指標									
17.5									
評									
価									
価指									
押									
標等									
-1									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

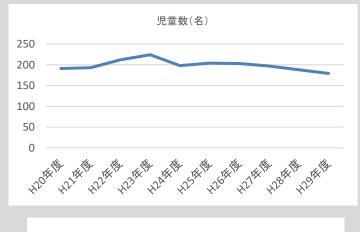
無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H28年度 H27年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 廃止 0 Ò 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ |て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 ○本校では、これまで大規模な改修工事として、平成9年度に耐震補強工事、平成21年度にトイレ改 |修工事等を実施してきた。なお、グラウンドは芝生による仕上げとなっている。

現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 〇今後の大規模改修としては、外壁、照明設備、空調設備について、定期的な点検・診断により状況を把握しながら改修を検討していく。 議会、利用者等からの意見

|応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。

〇教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対

○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には



Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方)

課題に対する

備考

I施記	I 施設の概要			施設コート	Š \$13	3-01-03
	施設名	第三瑞光小	∖学校			
	所在地	南千住七丁				
	部課名	教育委員会	等務局教育施	設課		
施設の履歴時期			建築費 (単位:千円)	財源内国・都	千円) 一般財源	
	建築	1967年			区債	
	増改築①					
	増改築②					
	并設施設					
竣	工年月日	196	7年3月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	4	24
	構造	F	₹C造	階層	地」	上3階
	面積		地面積			5, 333 m m
	四個	延	床面積		Ę	5, 717. 1m m
設置	目的・経緯	義務教育				
B	貞連部署	教育総務課	以学務課、指	導室		
	拠法令等 设置条例	荒川区立学	单校設置条例			
駐耳	車場の状況		バリアフリー	O エレベー?		れでもトイレ
駐車	扁場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ





Ⅱ管理運営の状況 からまで 期間 管理形態 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度(見込み) 児童数(名) 401 428 482 577 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理

皿財	務計	表						(単	<u> </u>
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	18, 986		9, 451	地方税等	0	0	0
<u>4=</u>		物件費	135, 753	107, 418	▲ 28, 335	_行 国庫支出金	216	122	▲ 94
	がいる。	維持補修費	3, 640	7, 989	4, 349	都支出金	382	345	▲ 37
		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	3, 086	3, 465	379	↑ 使用料及び手数料	0	0	0
\chi_		減価償却費	1, 249	3, 995	2, 746		45, 058	0	▲ 45, 058
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	45, 656	467	▲ 45, 189
算		賞与・退職給与引当金繰入額	871	1, 305		行政収支差額(a)-(b)=(c)	128 , 773	▲ 152, 142	▲ 23, 369
書		その他行政費用	10, 844	0		金融収支差額(d)	▲ 73	▲ 46	27
		行政費用合計(b)	174, 429	152, 609		通常収支差額(c)+(d)=(e)	128 , 846	▲ 152, 188	▲ 23, 342
		別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	128 , 846	▲ 152, 188	▲ 23, 342
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	3, 262	203, 021	199, 759
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	2, 400	2, 400	0
貸		有形固定資産	2, 485	12, 677	10, 192	賞与引当金	862	0	▲ 862
月世		土地	465	465	0	その他の流動負債	0	200, 621	200, 621
借対照表	田	建物	128, 539		10, 393	固定負債	12, 761	200, 621	187, 860
昭	固定	建物減価償却累計額	128 , 539	128 , 539	0	特別区債	2, 400	0	2 , 400
表	資	工作物等	2, 020	2, 020	0	退職給与引当金	10, 361	0	1 0, 361
1	産	工作物等減価償却累計額	0	▲ 202	▲ 202	その他の固定負債	0	200, 621	200, 621
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	16, 023	403, 642	387, 619
		建設仮勘定	0	0		正味財産	6, 467	227, 110	220, 643
		その他の固定資産	20, 005	618, 075		正味財産の部合計	6, 467	227, 110	220, 643
	資	産の部合計	22, 490	630, 752	608, 262	負債及び正味財産の部合計	22, 490	630, 752	608, 262

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約6,900万円 考 は委託費が占めている。また、プールろ過機等取替工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	99	91. 3				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	30, 463	26, 693				
務									
指									
標									
評									
指									
標									
価指標等									
.,									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方)

Ⅳ 施設連宮の万冋性							
計画の有無	● 無 ○ 有	(計画名:)
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度 -	H27年度 -	H28年度 -	H29年度 -	H30年度(見込み)
施設運営の方向性 施設運営の方向性	O 転用·多目的化	実績値 ○ 民営化		他施設との	- 統合 (- - 廃止	
心政廷占の万円江	●現状維持	O そのf	也()
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:● 無)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○児童生徒の増加に応じて、計画的に実施している ○学校施設の安全性や求め会を捉えて適切に機能向 ○本校では、これまで大き 改修工事等を実施してきた ○平成29年度に第二校舎を	く必要がある められる設備 上を図改改修工 規模なお、ク	う。 情機能を確保 そがある。 こ事として、 ³	していくには 平成12年度に	、確実な管理 耐震補強工事	型とともに、 写、平成18年	改修等の機
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して、 応するとともに、教育環境 ○施設の安全性確認や、記 柔軟な学校施設の活用、記 ○今後の大規模改修として 況を把握しながら改修を	竟の充実のた 設備の保守点 多様な学習形 ては、外壁、	かに必要となる。 は検、機器の が態に対応で 屋上防水、	なる用地の取 更新など適切 きる施設を整	得も視野に入 な管理を実施 備する。	れる。 近する。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見							



- 14-1				14-50	. 040	04.04
I施	設の概要			施設コート	813	-01-04
	施設名	汐入小学校			•	
	所在地	南千住八丁	目2番3号			
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
1 /a	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	n±#8	建築費	財源内	內容(単位:	千円)
加也	設の履歴	時期	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源
	建築	2002年				
	増改築①					
	増改築②					
1	并設施設					
竣	工年月日	200	2年3月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	7	36
	構造	R	C造	階層	地上	_4階
	去往	敷:	地面積			10, 410m m
	面積	延月	末面積		11	, 419. 6m m
- 設置	目的・経緯	義務教育				
以但	「口口」、小子小士					
	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
根	拠法令等	华三区立设	校設置条例			
	設置条例	元川色五子	"这这些木例			
	車場の状況		バリアフリー	● エレベー!		れでもトイレ
馬主	輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ





 I 管理運営の状況

 管理形態
 直営

期間 - から - まで

事業内容 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

连占	गागम	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度(見込み)
施	児童数(名)	777	774	792	781	772
設							
基							
施設基本デ							
デ							
1							
タ							
等							
に係る費理							
係定							
も官							
貝任							
備							
備 考							
_							

皿財	務計	 者表						(単	単位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	28, 189	38, 460	10, 271	地方税等	0	0	0
<i>,</i> –		物件費	131, 312	101, 113	▲ 30, 199	_年 国庫支出金	125	101	▲ 24
行		維持補修費	2, 803	2, 456	▲ 347	都支出金	705	325	▲ 380
政		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	2, 482	2, 378	▲ 104	7 使用料及び手数料	73	77	4
l ^	費	減価償却費	72, 364	66, 020	▲ 6, 344	その他	130	201	71
<u>=</u> ∔	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1, 033	704	▲ 329
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 279	1, 765	486	行政収支差額(a)-(b)=(c)	237 , 396	1 211, 607	25, 789
書		その他行政費用	0	119	119	金融収支差額(d)	▲ 17, 950	▲ 16, 320	1, 630
		行政費用合計(b)	238, 429	212, 311	▲ 26, 118	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 255, 346	▲ 227, 927	27, 419
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 255, 346	▲ 227, 927	27, 419
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流動負債	95, 515	95, 896	381
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	94, 236	95, 896	1, 660
仓		有形固定資産	6, 983, 276	6, 917, 029	▲ 66, 247	賞与引当金	1, 279	0	▲ 1, 279
月		土地	4, 987, 576	4, 987, 576	0	その他の流動負債	0	0	
貸借対照表	æ	建物	2, 941, 801	2, 941, 801	0	固定負債	869, 319	758, 488	
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 946, 101	1 , 012, 348	▲ 66, 247	特別区債	854, 384	758, 488	▲ 95, 896
夫	企 資	工作物等	76, 418	76, 418	0	退職給与引当金	15, 383	0	▲ 15, 383
20	産	工作物等減価償却累計額	▲ 76, 418	▲ 76, 418	0	その他の固定負債	0	0	0
	庄	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	965, 282	854, 384	110 , 898
		建設仮勘定	0	0		正味財産	6, 018, 674	6, 063, 099	44, 425
		その他の固定資産	680	454		正味財産の部合計	6, 018, 674	6, 063, 099	44, 425
	資.	産の部合計	6, 983, 956	6, 917, 483	▲ 66, 473	負債及び正味財産の部合計	6, 983, 956	6, 917, 483	▲ 66, 473

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約6,400万円 考 は委託費が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	34				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	20, 782	18, 592			
務								
指								
標								
175								
評								
指								
煙								
価指標等								
च								
備考	備 者 1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

	<u>(所管の考え</u> 7							
計画の有無	● 無	〇有	<u> (計画名:</u>)
	指標名	・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	_		目標値	-	-	-	-	
			実績値	-	-	-	-	
施設運営の方向性	● 現状維		O 民営(O そのf		他施設との	統合) 廃止)
管理形態の変更の推移	○ 有● 無	(変更内容:)
利用者・地域のニーズ								
現状・課題	○児童生徒の て 〇学 芸画 一 で 学 提 え で を 校 え で な で な で な で な で な で な で で な で な で な	実施してい 安全性や求 切に機能向 これまで大 グラウンド	く必要がある められる設備 上を図る必要 規模改修工事	う。 精機能を確保 そがある。 ほとして、平月	していくには 成27年度に体	、確実な管理 育館の吊りま	里とともに、 F井撤去工事	改修等の機を実施して
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡 応するとと の施設の安 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	に、教育環 性確認や、 の活用が図 模改修とし	境の充実のた 設備の保守点 られ、多様な ては、外壁、	がに必要となる。 は検、機器の は学習形態にな 屋上防水、	なる用地の取 更新など適切 対応できる施 受変電設備、	得も視野に力な管理を実施設を整備する	入れる。 拖し、改修等 る。	の際には柔
議会、利用者等 からの意見								



I施	設の概要			施設コート	š S13	-01-05			
	施設名	汐入東小学	校						
	所在地	南千住八丁	目9番3号						
	部課名	教育委員会	事務局教育施	西設課					
th	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	時期	建築費	財源内	P容(単位: ⁻	千円)			
ЛŒ	設の履歴	时机	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源			
	建築	2010年							
	増改築①								
	増改築②								
1	并設施設								
竣	工年月日	2010	年2月		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日			職員数	7	33			
	構造	R	C造	階層	地上8階(2				
	面積	敷地	也面積	3, 200 m² r					
	山頂	延床	面積		9	, 582. 4m² m²			
設置	目的・経緯	義務教育							
F	関連部署	教育総務課	学	 導室					
	<u>烈连即省</u> !拠法令等			寸工					
	设置条例	荒川区立学 	校設置条例						
駐車	車場の状況	7177	バリアフリー	● エレベーク		れでもトイレ			
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ			





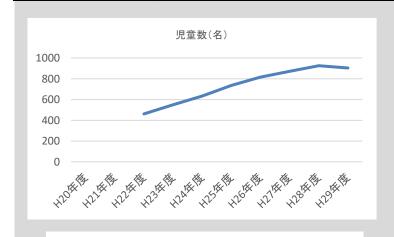
Ⅱ管理	運営の状況	t							
管耳	里形態	直営		_		期間			から
		E-0				2411-1	-		まで
事	業内容	義務教育							
対	象者								
電学	'時間等	運営時間							
- 连百	H) [F] 77	休日							
		5	平成26年度	平成27年度	平	成28年度	平成29年度	平成30年度	
施	児童数(名)	816	871		925	904		901
設せ									
基本									
施設基本デ									
ĺ									
タ									
等									
に指 用係定 等る管									
用係定等る管									
費理									
 備 考									

皿財	務計	渚表						(単	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	28, 189	32, 001	3, 812	地方税等	0	0	0
<u>.</u> —		物件費	149, 938	115, 911	▲ 34, 027	_年 国庫支出金	100	81	▲ 19
行		維持補修費	4, 144	1, 219	▲ 2, 925	都支出金	851	81	▲ 770
政			0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政		3, 024	2, 457	▲ 567	な 使用料及び手数料	0	0	0
	費	減価償却費	99, 010	99, 010	0	その他	0	3	3
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	951	165	▲ 786
算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 279	1, 469	190	行政収支差額(a)-(b)=(c)	284 , 633	▲ 251, 902	32, 731
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	▲ 29, 188	▲ 27, 406	1, 782
		行政費用合計(b)	285, 584	252, 067	,	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 313, 821	▲ 279, 308	34, 513
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 313, 821	279 , 308	34, 513
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	94, 909	95, 448	539
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	93, 630	95, 448	1, 818
貸		有形固定資産	4, 652, 431	4, 556, 350	▲ 96, 081	賞与引当金	1, 279	0	▲ 1, 279
貝		土地	1, 130, 000	1, 130, 000	0	その他の流動負債	0	0	0
借対	固	建物	4, 110, 751	4, 110, 751		固定負債	1, 311, 782	1, 200, 951	▲ 110, 831
昭	定	建物减 侧良却来可做	▲ 633, 056	▲ 723, 492	▲ 90, 436		1, 296, 399	1, 200, 951	▲ 95, 448
照表	咨	工作物等	84, 248	84, 248	0	退職給与引当金	15, 383	0	▲ 15, 383
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 39, 512	▲ 45, 157	▲ 5, 645		0	0	0
	<i>'</i>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	1, 406, 691	1, 296, 399	▲ 110, 292
		建設仮勘定	0	0		正味財産	3, 253, 625	3, 264, 907	11, 282
	L.	その他の固定資産	7, 885	4, 956		正味財産の部合計	3, 253, 625	3, 264, 907	11, 282
	資	産の部合計	4, 660, 316	4, 561, 306	▲ 99, 010	負債及び正味財産の部合計	4, 660, 316	4, 561, 306	▲ 99, 010

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約8,000万円 考 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	16. 0						
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	29, 687	26, 305					
終										
務指										
標										
175										
評										
価										
価指										
#華 1日										
標等										
ਚ										
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。									

Ⅳ 施設運営の方向性										
計画の有無	● 無 ○ 有	(計画名:)			
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
目標指標		目標値	-	-	-	-				
	-	実績値	-	-	-	-				
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営	Ł O	他施設との	統合(廃止	,			
心改建名の力向は	■現状維持	〇 その付	也()			
労用以能の亦再の推移	〇 有 (変更内容:)			
管理形態の変更の推移	● 無									
利用者・地域のニーブ										
利用者・地域のニーズ										
		- *************************************		++++++= = 10	A =± 4		4.1 4.154 1. 5			
	○児童生徒の増加に応じ			榮等を行う場	合には、建築	&法令等の規	制を踏まえ			
		ご、計画的に実施していく必要がある。								
	〇学校施設の安全性や求			していくには	、確実な管理	里とともに、	改修等の機			
現状・課題	会を捉えて適切に機能向									
	O本校では、これまで大									
	いる。なお、グラウンド				しており、イ:	±上げはゴム	チップ舗装			
	となっている。プールは	可動床及び可]動屋根とな	っている。						
	<u>○ 数字字の位本に対して</u>	建筑 法	の海へ笠田	た钿本! ナ- ニ	ラで払金のコ	b 枚 刀 け 逆 乳	ケート ロシ			
	■○教室等の拡充に対して 応するとともに、教育環						(寺により刈			
課題に対する							生の殴には			
	○施設の安全性確認や、					也 9 る。 以11多	寺の際には			
現時点での考え	柔軟な学校施設の活用、					7 叶 / / 人 / 中	.+/ +/-=n.			
	〇今後は定期的な点検・	診断に基づし	いに、計画的	は人規模以修	及び修繕で	ア防保宝を美	:施し、施設			
	の長寿命化を図る。									
議会、利用者等										
からの意見	ı									
	1									



I施	設の概要			施設コート	Š S13	-01-06
	施設名	第六瑞光小学	学校			
	所在地	南千住一丁	目4番11号			
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	· 容(単位: · 	千円) 一般財源
	建築	1965年				732 47 2 47 2
	増改築①					
	増改築②					
1	并設施設					
竣	工年月日	1965	年3月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	4	13
	構造	R	C造	階層	地上	-3階
	面積		直積			7, 278m m
	四個	延床	面積		3	, 730. 0m m
設置	目的・経緯	義務教育				
	関連部署	教育総務課、	,学務課、指	導室		
-	.拠法令等 设置条例	荒川区立学	交設置条例			
	車場の状況	****	バリアフリー	O エレベーク		れでもトイレ
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ





 IT管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 事業内容
 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

(连白)	म्प्राम ्। स	休日						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(5	見込み)
施	児童数(名)	104	87	85	83		93
設								
基								
施設基本デ								
デ								
!								
タ								
等								
に指 用係定 等る管 費理								
用係定								
守る官								
備								
備 考								
	ľ							

皿財	務計	者表						単)	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	14, 095	21, 437	7, 342	地方税等	0	0	0
2-		物件費	63, 467	69, 770	6, 303	∠ 国庫支出金	166	81	▲ 85
行		維持補修費	1, 381	2, 587	1, 206	都支出金	332	304	▲ 28
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	2, 291	2, 066	▲ 225	7 使用料及び手数料	319	319	0
	費	減価償却費	585	352	▲ 233	その他	0	0	0
l ⊪	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	817	704	▲ 113
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	640	984	344	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 81, 642	▲ 96, 492	1 4, 850
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 211	▲ 175	36
		行政費用合計(b)	82, 459	97, 196	14, 737	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 81, 853	▲ 96, 667	▲ 14, 814
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 81, 853	▲ 96, 667	1 4, 814
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	3, 695	1, 472	▲ 2, 223
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	3, 055	1, 472	▲ 1, 583
貸		有形固定資産	8, 034	8, 034	0	2 7 7 1 2	640	0	▲ 640
月世		土地	8, 034	8, 034	0	その他の流動負債	0	0	0
借 対	Œ	建物	118, 223	118, 223	0	固定負債	19, 976	10, 813	▲ 9, 163
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 118, 223	118 , 223	0	13777 - 120	12, 285	10, 813	▲ 1, 472
照表	資	工作物等	13, 971	13, 971	0	退職給与引当金	7, 691	0	▲ 7, 691
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 13, 971	▲ 13, 971	0	その他の固定負債	0	0	0
	'-	無形固定資産	0	0		負債の部合計	23, 671	12, 285	▲ 11, 386
		建設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 14, 234	▲ 3, 200	11, 034
		その他の固定資産	1, 403	1, 051		正味財産の部合計	▲ 14, 234	▲ 3, 200	11, 034
	資.	産の部合計	9, 437	9, 085	▲ 352	負債及び正味財産の部合計	9, 437	9, 085	▲ 352

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約3,800万円 考 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100. 0					
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	21, 958	26, 058				
終									
務指標									
煙									
175									
評									
価									
価指									
抽									
標等									
₹									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	-	目標値 実績値	<u>-</u>	-	<u>-</u>	-	
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	O 民営化 O その化		他施設との	統合(A 廃止)
管理形態の変更の推移	O 有 (変更内容: ● 無)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	〇児童生徒の増加に応じて、計画的に実施してい 〇学校施設の安全性や求会を捉えて適切に機能向 〇本校では、これまで大 改修工事、平成24年度に る仕上げとなっている。	へく必要がある さめられる設備]上を図る必要 「規模な改修」	う。 i機能を確保 ēがある。 ニ事として、 ⁱ	していくには 平成11年度に	、確実な管理 耐震補強工事	里とともに、 事、平成22年	改修等の機度にトイレ
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して 応するとともに、教育環 ○施設の安全性確認や、 柔軟な学校施設の活用、 ○今後の大規模改修とし 状況を把握しながら改修	環境の充実のた 設備の保守点 多様な学習形 ては、外壁、	かに必要と は検、機器の が態に対応で 受変電設備、	なる用地の取 更新など適切 きる施設を整	得も視野に力な管理を実施 備する。	入れる。 もする。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見							



Ⅱ管理運営の状況

に指 用係定 等 看理

考

I施	I施設の概要				Š S13	-01-07			
	施設名	峡田小学校							
	所在地	荒川三丁目7	77番1号						
	部課名	教育委員会	事務局教育施	布設課					
旃	設の履歴	時期	建築費	財源内					
J) L		PJ 79J	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源			
	建築	1995年							
	増改築①								
	増改築②								
	并設施設								
竣	工年月日	19954	年12月		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日			職員数	5	23			
	構造	R	C造	階層	地上5階、	地下1階			
	面積		直積			6, 627m m			
	四個	延床	面積		8	, 350. 1m m			
設置	目的・経緯	義務教育							
	関連部署	教育総務課、	、学務課、指	導室					
根拠法令等									
駐車場の状況 無 バリアフリー				● エレベーク	ター ● だぇ	れでもトイレ			
駐車	輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ			





から 管理形態 直営 期間 まで 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度(見込み) 児童数(名) 385 384 設 基 本 デー タ 等

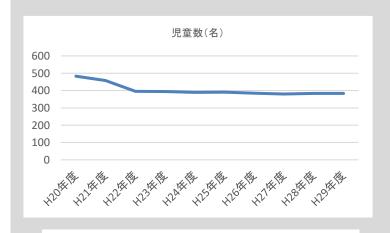
Ⅲ財務諸表 (単位:千円) 勘定科目 H28年度 H29年度 差額 勘定科目 H28年度 H29年度 差額 給与関係費 地方税等 18, 696 25, 091 6, 395 7, 752 物件費 92, 768 85, 016 125 689 564 国庫支出金 行 行 3, 021 2, 447 維持補修費 **▲** 574 都支出金 359 665 306 政 政 行 扶助費 0 分担金及び負担金 0 0 収 \Box 0 政補助費等 2, 361 1, 884 **▲** 477 使用料及び手数料 ス 100, 110 99, 532 0 費 減価償却費 **▲** 578 その他 1 行政収入合計(a) 不納欠損・貸倒引当金繰入額 484 1, 354 870 計 賞与・退職給与引当金繰入額 848 1, 151 303 行政収支差額(a)-(b)=(c) 320 225, 971 651 算 その他行政費用 12, 204 12, 204 金融収支差額(d) 4, 085 ▲ 3,892 193 221, 405 行政費用合計(b) 217, 804 227, 325 9,521 通常収支差額(c)+(d)=(e) 229, 863 8, 458 特別費用(g) 0 特別収入(f) **221, 405 8**, 458 0 当期収支差額(e)+(h) **229**, 863 特別収支差額(f)-(g)=(h) 0 0 H28年度 H29年度 H28年度 H29年度 差額 勘定科目 差額 勘定科目 収入未済 0 流動負債 15, 176 14, 535 **▲** 641 還付未済金 不納欠損引当金 0 その他の流動資産 14, 328 14, 535 特別区債 207 2, 753, 068 **▲** 848 有形固定資産 2, 659, 100 **▲** 93, 968 賞与引当金 848 貸 土地 331,002 331,002 その他の流動負債 0 借 4, 501, 981 4, 507, 057 261, 104 建彻 固 **1**4, 535 建物減価償却累計額 ▲ 2,079,915 ▲ 2,178,959 工作物等 137,254 137,254 特別区債 275, 639 261, 104 **▲** 99, 044 定 照 **1**0, 203 退職給与引当金 10, 203 0 表 資 その他の固定負債 工作物等減価償却累計額 🛕 137, 254 🛕 137, 254 0 産 **25**, 379 無形固定資産 0 負債の部合計 301, 018 275, 639 2, 383, 970 🔺 69, 077 0 正味財産 2, 453, 047 建設仮勘定 0 その他の固定資産 ▲ 488 正味財産の部合計 2, 453, 047 997 509 2, 383, 970 **▲** 69, 077 **▲** 94, 456 資産の部合計 2, 754, 065 2, 659, 609 ▲ 94,456 負債及び正味財産の部合計 2, 754, 065 2, 659, 609

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約5,000万円 考 は委託料が占めている。また、普通教室化改修工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	48	49. 9				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	25, 967	27, 224				
終									
務指標									
煙									
175									
評									
価									
価指									
抽									
標等									
- 1									
備考									

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方)

Ⅳ 施設連宮の万冋性							
計画の有無	● 無 ○ 有	_(計画名:)
目標指標	指標名・単位 - -	目標値実績値	H26年度 - -	H27年度 - -	H28年度 - -	H29年度 - -	H30年度(見込み)
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	C 民営化 O その化		他施設との	統合	廃止)
管理形態の変更の推移	O 有 (変更内容: ● 無)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○児童生徒の増加に応じて、計画的に実施してい ○学校施設の安全性や求会を捉えて適切に機能向 ○本校では、これまで大 工事等を実施してきた。 可動床となっている。	く必要がある められる設備 上を図る必要 規模改修工事	う。 i機能を確保 gがある。 www.spi	していくには 成25年度に外	、確実な管理 壁改修工事、	型とともに、 平成26年度	改修等の機に屋上防水
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して 応するとともに、教育環 ○施設の安全性確認や、 軟な学校施設の活用が図 ○今後の大規模改修とし より状況を把握しながら	境の充実のた 設備の保守点 られ、多様な ては、照明説	がに必要とする は検、機器の は学習形態にする と備、受変電	なる用地の取 更新など適切 対応できる施	得も視野に入 な管理を実施 設を整備する	れる。 远し、改修等 る。	の際には柔
議会、利用者等 からの意見							



I施設の概	[施設の概要				施設コー	ド	S13	-01-08	
施設名	1	第二峡田	小学	单校					
所在地	1	荒川二丁	目30	0番1号					
部課名	i	教育委員	会事	事務局教育施	西設課				
施設の履	歴	時期		建築費 (単位:千円)	財源 国・都		〔単位: - 区債	千円) 一般財	原
建	<u>築</u>	1959年							
増改	増改築①								
増改築②									
併設施設									
竣工年月	竣工年月日 19			年5月		常勤	非常勤	その他	1
供用開始年	月日				職員数		4		17
構造		RC造			階層		地上	:3階	
面積				面積		·		5, 746m²	
四個		延	床	面積			4	, 929. 5m²	m [*]
設置目的•	経緯	義務教育							
関連部:	署	教育総務	課、	学務課、指	導室				
	根拠法令等 設置条例 荒川区立学校設置条例								
駐車場の状況 無 バリアフリー				リアフリー	〇 エレベー	•	● だね	れでもトイ	7
駐輪場の	伏況	無		対応状況	〇 点字ブロ	ック	0 21	コープ	





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 まで

事業内容 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

连白	ग।¤। ग	休日						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度	
施	児童数(名)	320	319	319	324		330
設								
基								
施設基本デ								
デ								
タ								
等								
に指								
用係定								
に指 用係定 等る管 費理								
貝垤								
借								
備 考								
. ,								

皿財	務計	者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	14, 095	18, 633	4, 538	地方税等	0	0	0
<i>i</i> –		物件費	68, 375	69, 224	849	∠ 国庫支出金	100	81	▲ 19
行		維持補修費	5, 147	7, 167	2, 020	都支出金	340	312	▲ 28
政		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	1, 751	1, 500	▲ 251		0	0	0
^		減価償却費	2, 338	2, 174	▲ 164	その他	0	0	0
- ±+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	440	393	▲ 47
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	640	855	215	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 91, 906	▲ 99, 165	▲ 7, 259
書		その他行政費用	0	5	5	金融収支差額(d)	▲ 709	▲ 640	69
		行政費用合計(b)	92, 346	99, 558	7, 212	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 92, 615	▲ 99, 805	▲ 7, 190
	特	別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 92, 615	▲ 99, 805	▲ 7, 190
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	8, 338	7, 729	▲ 609
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	7, 698	7, 729	31
貸		有形固定資産	26, 461	26, 221	▲ 240		640	0	▲ 640
月		土地	19, 853	19, 853	0	ていたいが対外民	0	0	0
借対	固	建物	157, 699	157, 699		固定負債	64, 575	49, 154	▲ 15, 421
昭	定	建物減価償却累計額	1 51, 091	151 , 331	▲ 240		56, 884	49, 154	▲ 7, 730
照表	資	工作物等	13, 060	13, 060	0	退職給与引当金	7, 691	0	▲ 7, 691
	産	工作物等減価償却累計額	1 3, 060	▲ 13, 060	0	その他の固定負債	0	0	0
	<u>-</u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	72, 913	56, 883	▲ 16, 030
		建設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 43, 608	▲ 29, 752	13, 856
		その他の固定資産	2, 844	910	▲ 1, 934	正味財産の部合計	▲ 43, 608	▲ 29, 752	13, 856
	資	産の部合計	29, 305	27, 131	▲ 2, 174	負債及び正味財産の部合計	29, 305	27, 131	▲ 2, 174

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約3,900万円 考 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	96	96. 3			
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	18, 621	20, 196			
終								
務指標								
煙								
175								
評								
上								
押								
価指標等								
₹								
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 廃止 0 Ò 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ |て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成12年度に耐震補強工事、平成24年度にトイレ改 |修工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上げとなっている。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 |応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 〇今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、給排水設備について、定期的な点検・診断により 状況を把握しながら改修を検討していく。 議会、利用者等



からの意見

I施設の概要			施設コート	Š S13	-01-09		
施設名	第三峡田小	学校					
所在地	荒川一丁目	43番1号					
部課名	教育委員会	:事務局教育施	記 設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	· 容(単位:· 区債	千円) 一般財源		
建築	1973年			-			
増改築①							
増改築②							
併設施設							
竣工年月日	竣工年月日 1973年3月			常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日			職員数	5	18		
構造	R	C造	階層	地上	_4階		
面積		也面積			4, 963 m m		
四 作	延月	末面積		4	, 817. 8m² m²		
設置目的・経緯	義務教育						
関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室				
根拠法令等 設置条例	荒川区立学	校設置条例					
駐車場の状況		バリアフリー	O エレベー!		れでもトイレ		
駐輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ		





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 まで

事業内容 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

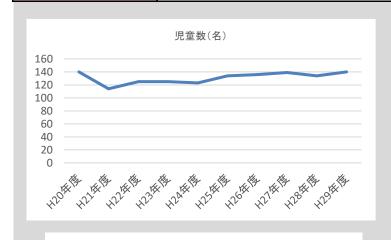
Æ D'	40 IH) 47	休日						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度(見達	込み)
施	児童数(名)	136	139	134	140		139
設								
基								
施設基本デ								
デ								
- 1								
タ								
等								
に指								
に指 用係定 等る管 費理								
等る管								
賀 埋								
/世								
備考								
7								

皿財	務諸君	₹						単)	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	給	6与関係費	16, 396	22, 288	5, 892	地方税等	0	0	0
<i>2</i> -	物]件費	63, 436	62, 673	▲ 763	_年 国庫支出金	75	61	▲ 14
行	維	持補修費	1, 747	3, 985	2, 238	都支出金	308	285	▲ 23
政	行 扶	助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政補	助費等	2, 861	2, 939	78	ス 使用料及び手数料	45	45	0
		适价 值 一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	7, 731	7, 787	56	へその他	0	0	0
計	用不	納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	428	391	▲ 37
算	賞	与・退職給与引当金繰入額	744	1, 023	279	行政収支差額(a)-(b)=(c)	108, 403	1 00, 304	8, 099
書	そ	の他行政費用	15, 916	0	▲ 15, 916	金融収支差額(d)	▲ 57	▲ 68	▲ 11
		·政費用合計(b)	108, 831	100, 695	▲ 8, 136	通常収支差額(c)+(d)=(e)	1 08, 460	▲ 100, 372	8, 088
	特別	費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別」	収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	1 08, 460	▲ 100, 372	8, 088
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流収	!入未済	0	0	0	流動負債	744	6, 104	5, 360
		納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産を	·の他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	6, 104	6, 104
貸	有	形固定資産	256, 783	249, 348	▲ 7, 435		744	0	▲ 744
月世		土地	236, 456	236, 456	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	固	建物	338, 093	338, 093		固定負債	76, 947	61, 896	▲ 15, 051
昭	분	建物減価償却累計額	1 317, 766	▲ 325, 201	▲ 7, 435		68, 000	61, 896	▲ 6, 104
表	定資	工作物等	244	244	0	退職給与引当金	8, 947	0	▲ 8, 947
1	产	工作物等減価償却累計額	▲ 244	▲ 244	0	その他の固定負債	0	0	0
	無	形固定資産	0	0		負債の部合計	77, 691	68, 000	▲ 9, 691
		設仮勘定	0	0		正味財産	180, 495	182, 399	1, 904
		・の他の固定資産	1, 403	1, 051		正味財産の部合計	180, 495	182, 399	1, 904
	資産(の部合計	258, 186	250, 399	▲ 7, 787	負債及び正味財産の部合計	258, 186	250, 399	▲ 7, 787

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約3,900万円 考 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	94. 0	96. 2			
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	22, 430	20, 901			
終								
務指標								
煙								
175								
評								
上								
押								
価指標等								
₹								
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

IV 施設運営の方向性 計画の有無		無	Ω	有	(計画名:)
шцохни		指標名			(III III III	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標		-		_	目標値	-	-	-	-	
		±= co	<i>4</i> D i	5 <i>h</i> 114	実績値	_ 化 O	44世紀しの	- 始へ	- 	Ļ
施設運営の方向性	0	転用・現状維		#11C	O 民営 O その		他施設との	統合 () 廃止)
管理形態の変更の推移	0	有無	(変更	内容:)
利用者・地域のニーズ										
現状・課題	て、言 〇学校 会本校 工事、 上げ と	十画的に 対極 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象	実安切こ年い 発全にれ度る	してい 性機能でト また、	く必要がある められる設備 上を図る必要 規模改修工 レ洋式化工	る。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	築等を行う場 していくには 成11年度に耐 てきた。なお	、確実な管理 は震補強工事、 は、グラウン	里とともに、 平成27年度 ドはダスト舗	改修等の機 に外壁改修 装による仕
課題に対する 現時点での考え	応する 〇施記 柔軟な 〇今後	るととも 设の安全 は学校施 後の大規	に、 性確 設の 関模改	教育環 認や、 活用、 修とし	境の充実のだ 設備の保守。 多様な学習	とめに必要と 点検、機器の ジ態に対応で	を調査したうなる用地の取更新な施設を設まる施設を整備について、	得も視野に な管理を実施 備する。	入れる。 拖する。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見										



I施	設の概要			施設コート	š S13	-01-10
	施設名	第四峡田小	学校			
	所在地	町屋二丁目	11番6号			
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
t/u	設の履歴	時期	建築費	財源内	P容(単位:·	千円)
加也	はひ腹腔	时别	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源
	建築	1961年				
	増改築①					
	増改築②					
1	并設施設					
竣	工年月日	1961	年10月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	3	25
	構造	R	C造	階層	地上	-3階
	面積	敷均	也面積		•	8, 568m m
	四 作	延月	下面積		5	, 272. 4m m
設置	目的・経緯	義務教育				
	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
根	拠法令等	荒川区立学	拉凯罢冬 伽			
Ē	设置条例	元川区立子	似故但未例			
駐車	車場の状況	****	バリアフリー	O エレベー!		れでもトイレ
馬主車	倫場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から まで

 事業内容
 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

	311.3.3	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度(見込み)
施	児童数(名)	362	357	353	355	350
設							
基							
施設基本デ							
デ							
タ 等							
等							
に指							
に指 用係定 等る管 費理							
等る管							
复理							
借							
備 考							
7							

皿財	務記								鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	18, 986	22, 741	3, 755	地方税等	0	0	0
2-		物件費	90, 283	89, 352	▲ 931	∠ 国庫支出金	100	416	316
行		維持補修費	1, 513	2, 767	1, 254	都支出金	332	498	166
政		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	1, 985	1, 995	10	↑ 使用料及び手数料	211	222	11
		減価償却費	11, 304	10, 434	▲ 870	その他	0	0	0
<u>₽</u> +	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	643	1, 136	493
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	862	1, 044		行政収支差額(a)-(b)=(c)	124 , 290	▲ 135, 470	1 1, 180
書		その他行政費用	0	8, 273	8, 273	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	124, 933	136, 606		通常収支差額(c)+(d)=(e)	124 , 290	▲ 135, 470	▲ 11, 180
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	124 , 290	▲ 135, 470	1 1, 180
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流動負債	11, 304	10, 434	▲ 870
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	187, 768	347, 783	160, 015		11, 304	10, 434	▲ 870
月世		土地	32, 809	203, 258	170, 449		0	0	0
借対照表	固	建物	521, 823	521, 823	0	固定負債	10, 361	153, 000	142, 639
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 366, 864		1 0, 434		0	153, 000	153, 000
表	資	工作物等	21, 449	21, 449	0	退職給与引当金	10, 361	0	▲ 10, 361
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 21, 449	▲ 21, 449	0	ての心の四人兵民	0	0	0
	<u>'</u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	21, 665	163, 434	141, 769
		建設仮勘定	0	0		正味財産	168, 952	197, 848	18, 463
		その他の固定資産	2, 849	3, 066		正味財産の部合計	168, 952	197, 848	18, 463
	資	産の部合計	190, 617	350, 849	160, 232	負債及び正味財産の部合計	190, 617	350, 849	160, 232

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,400万円 考 は委託料が占めている。また、用地取得により資産が増加した。

有形固定資産減価償却率(%) I㎡当たりコスト(円)	-	-	23, 646	73. 4 25, 910	
1㎡当たりコスト(円)	1	-	23, 646	25, 910	
 	したもので、資産	産形成に資する網	圣費は含まれてい と	いない。	
1	㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出し	m ³ 当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産	m [*] 当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する&	m [°] 当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれてし	m [°] 当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。

Ⅳ 施設運営の方向性							
計画の有無	● 無 O 有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標		目標値	-	-	-	-	
	-	実績値	-	-	-	-	
施設運営の方向性	〇 転用・多目的化	〇 民営(t O	他施設との	統合(廃止	
心改建名の方向は	■現状維持	〇 その作	也()
笠田以能の本面の#**	〇 有 (変更内容:)
管理形態の変更の推移	無無						
利田孝・地域のニーブ							
利用者・地域のニーズ							
		- 37 1446-5		++++++================================	A =± 4-		4.1 4 54 5 5
	○児童生徒の増加に応じ			榮等を行う場	合には、建築	&法令等の規	,制を踏まえ
	て、計画的に実施してい						
	〇学校施設の安全性や求る			していくには	、確実な管理	里とともに、	改修等の機
現状・課題	会を捉えて適切に機能向.						
	○本校では、これまで大						
	吊り天井撤去工事、平成2		′レ洋式化工	事等を実施し	てきた。なお	≎、グラウン	ドは芝生に
	よる仕上げとなっている。	0					
	 ○数字字の世本に対して	建筑法人学	の海へ笠田	た細本! ナー ニ	ラで払金のコ	b 枚 刀 け 逆 乳	ケート ロシ
	○教室等の拡充に対して、 応するとともに、教育環						.寺により刈
課題に対する							生の殴には
	○施設の安全性確認や、					也9 句。以11多	寺の際には
現時点での考え	柔軟な学校施設の活用、						= 人 N/C / - L / l
	〇今後の大規模改修とし、			、	づいて、正典	明的は点快・	診断により
	状況を把握しながら改修	を快討し(い	100				
=# A == == + == ==							
議会、利用者等							
からの意見							
	1						



I施記	役の概要			施設コート	Š S13	I-01-11
	施設名	第五峡田小	∖学校			
	所在地	町屋三丁目	17番24号			
	部課名	教育委員会	等務局教育施	設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	Ŋ容(単位:· 区債	千円) 一般財源
	建築	1970年				
	増改築①					
	増改築②					
	并設施設					
竣	工年月日	197	0年3月		常勤・非常勤	
供用	開始年月日			職員数	3	23
	構造	F	₹C造	階層	地上	-4階
	面積		地面積			7, 462m m
	山頂	延	床面積		5	i, 716. 7m m
設置	目的・経緯	義務教育				
艮	関連部署	教育総務認	!、学務課、指	導室		
	拠法令等 设置条例	荒川区立学	单校設置条例			
	車場の状況		バリアフリー	O エレベー!		れでもトイレ
駐輔	扁場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 ス	ロープ





Ⅱ管理運営の状況

から まで 管理形態 直営 期間

事業内容 義務教育

対象者

運営時間 運営時間等

	311.3	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	児童数(:	名)	445	461	460	490	507
設							
基							
施設基本デ							
デ							
- 1							
タ 等							
等							
に指							
用係定							
に指 用係定 等る管 費理							
負理							
借							
備考							
7							

皿財	務計	者表						(単	単位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	16, 396	18, 633	2, 237	地方税等	0	0	0
_بر		物件費	98, 757	87, 850	1 0, 907	∠ 国庫支出金	166	416	250
行		維持補修費	4, 326	8, 841	4, 515	都支出金	337	503	166
政	行	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	2, 610	2, 160	▲ 450	ス 使用料及び手数料	83	83	0
^	費	減価償却費	863	2, 515	1, 652	その他	0	0	0
	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	586	1, 002	416
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	744	855		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 123, 972	130 , 360	▲ 6, 388
書		その他行政費用	862	10, 508		金融収支差額(d)	▲ 46	▲ 20	26
		行政費用合計(b)	124, 558	131, 362		通常収支差額(c)+(d)=(e)	124 , 018	130 , 380	▲ 6, 362
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	124 , 018	130 , 380	
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流動負債	2, 944	0	▲ 2, 944
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	2, 200	0	2 , 200
貸		有形固定資産	105, 116	104, 164	▲ 952	賞与引当金	744	0	▲ 744
一件		土地	79, 940	79, 940	0	C ** L ** N N N N N N N N N	0	0	0
借対	固	建物	274, 678	274, 678		固定負債	8, 947	0	▲ 8, 947
昭	定	建物減価償却累計額	4 249, 502	250 , 454	▲ 952	特別区債	0	0	0
照表	資	工作物等	48, 631	48, 631	0		8, 947	0	▲ 8, 947
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 48, 630	▲ 48, 630	0	ている日の日に民民	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	11, 891	0	▲ 11, 891
		建設仮勘定	0	0		正味財産	100, 699	113, 943	13, 244
		その他の固定資産	7, 474	9, 779		正味財産の部合計	100, 699	113, 943	
	資	産の部合計	112, 590	113, 943	1, 353	負債及び正味財産の部合計	112, 590	113, 943	1, 353

給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約5,000万円 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	92	92. 5			
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	21, 654	22, 979			
務								
指								
標								
評								
指								
価指標等								
等								
-								
備考	 1m ⁸ 当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

施設運営の方向性(所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H28年度 H26年度 H27年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 0 0 廃止 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ て、計画的に実施していく必要がある。 〇学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成8年度に耐震補強工事、平成29年度にトイレ洋式 現状・課題 |化工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装及び部分的な芝生による仕上げとなって いる。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 〇今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、受変電設備、空調設備について、定期的な点検・ |診断により状況を把握しながら改修を検討していく。



議会、利用者等からの意見

I施設の概要			施設コート	Š S13	3-01-12			
施設名	第七峡田小	学校						
所在地	町屋八丁目	19番12号						
部課名	教育委員会	事務局教育施	設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	P容(単位: 区債	千円) 一般財源			
建築	1972年							
増改築①								
増改築②								
併設施設								
竣工年月日	197	2年2月		常勤・非常勤				
供用開始年月日			職員数	6	17			
構造	R	C造	階層	地上	E4階			
面積		地面積			9, 889m² m²			
四個	延月	末面積		5	5, 567. 1m² m²			
設置目的・経緯	義務教育							
関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室					
根拠法令等 設置条例	荒川区立学	校設置条例						
駐車場の状況		バリアフリー	O エレベー?		れでもトイレ			
駐輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ			





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から まで

事業内容 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

Æ D '	- 1 I PJ - 13	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	児童数	(名)	307	325	331	329	332
設							
基							
本							
施設基本デ							
Ì							
タ							
タ 等							
に指							
に指 月係定 等る管 費理							
手る管							
費 埋							
/±							
備 考							
与							

皿財	務計	者表							(单	鱼位:千円)
			勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
			与関係費	23, 588	32, 002	8, 414	地方税等	0	0	0
<i>4</i> -			件費	68, 568	69, 208	640	_年 国庫支出金	100	81	▲ 19
行			持補修費	3, 084	1, 564	▲ 1, 520	都支出金	336	308	▲ 28
政コ			助費	0	0	0	以 分担金及び負担金		0	0
			助費等	1, 323	1, 891	568	λ 使用料及び手数料	153	187	34
^	費		価償却費	266	585	319	その他	0	2	2
計	用	不約	n欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	589	578	▲ 11
算			F・退職給与引当金繰入額	1, 070	1, 469		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 112, 802	1 06, 260	6, 542
書			の他行政費用	15, 492	119		金融収支差額(d)	0	0	0
			政費用合計(b)	113, 391	106, 838		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 112, 802	▲ 106, 260	6, 542
	特別費用(g)			0	0		特別収入(f)	0	1, 173	1, 173
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	1, 173		当期収支差額(e)+(h)	▲ 112, 802	▲ 105, 087	7, 715
	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動		入未済	0	0	0	流動負債	1, 070	0	▲ 1,070
	動資		納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産		の他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有:	形固定資産	9, 172	9, 944	772	賞与引当金	1, 070	0	▲ 1,070
貝			土地	9, 172	9, 172	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	固		建物	187, 103	187, 103	0	固定負債	12, 872	0	▲ 12, 872
昭	定		建物減価償却累計額	▲ 187, 103		0	特別区債	0	0	0
表	資		工作物等	5, 985	5, 985	0	退職給与引当金	12, 872	0	▲ 12, 872
	産		工作物等減価償却累計額	▲ 5, 985	▲ 5, 213	772	その他の固定負債	0	0	0
			形固定資産	0	0		負債の部合計	13, 942	0	▲ 13, 942
			設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 3, 667	12, 858	16, 525
			の他の固定資産	1, 103	2, 914		正味財産の部合計	▲ 3, 667	12, 858	16, 525
	資	産0)部合計	10, 275	12, 858	2, 583	負債及び正味財産の部合計	10, 275	12, 858	2, 583

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,200万円 考 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100. 0					
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	20, 245	19, 191				
終									
務指標									
煙									
175									
評									
指									
 亜									
価指標等									
₹									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H28年度 H26年度 H27年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 廃止 0 0 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ |て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 ○本校では、これまで大規模改修工事として、平成12年度に耐震補強工事、平成28年度にトイレ洋 |式化工事等を実施してきた。なお、グラウンドは真砂土舗装による仕上げとなっている。

応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。

柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。

検・診断により状況を把握しながら改修を検討していく。

○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対

○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には

○今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、受変電設備、給排水設備について、定期的な点



課題に対する

現時点での考え

議会、利用者等からの意見

I施設の概要			施設コート	۶13 S	3-01-13		
施設名	第九峡田小	学校					
所在地	荒川六丁目	8番1号					
部課名	教育委員会	事務局教育施	設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	内容(単位: 区債	千円) 一般財源		
建築	1966年						
増改築①)						
増改築②)						
併設施設							
竣工年月日	196	6年3月		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	3		職員数	5	11		
構造	R	C造	階層	地上	_4階		
面積		也面積			6, 042m m		
四個	延足	末面積		5	5, 012. 1m ² m ²		
設置目的・経総	義務教育	義務教育					
関連部署	関連部署 教育総務課、学務課、指						
根拠法令等 設置条例							
駐車場の状況 無 バリアフ			O エレベー!		れでもトイレ		
駐輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ		





Ⅱ管理運営の状況 からまで 管理形態 直営 期間 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度(見込み) 児童数(名) 151 182 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務計	者表						(单	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	23, 588	29, 198	5, 610	地方税等	0	0	0
<i></i> _		物件費	60, 616	66, 915	6, 299	∠ 国庫支出金	166	2, 428	2, 262
行		維持補修費	1, 294	2, 988	1, 694	都支出金	992	2, 128	1, 136
政		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	2, 269	1, 677	▲ 592		53	53	0
1 2	費	減価償却費	585	352	▲ 233	その他	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1, 211	4, 609	3, 398
算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 070	1, 340	270	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 88, 211	▲ 97, 861	▲ 9,650
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	89, 422	102, 470	13, 048	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 88, 211	▲ 97, 861	▲ 9,650
	特	別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 88, 211	▲ 97, 861	▲ 9,650
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	1, 070	0	▲ 1,070
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	1, 597	9, 071	7, 474	賞与引当金	1, 070	0	▲ 1,070
月		土地	1, 597	1, 597	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	固	建物	173, 815	181, 289	7, 474	固定負債	12, 872	0	▲ 12, 872
昭	定	建物減価償却累計額	173 , 815		0	特別区債	0	0	0
表	資	工作物等	22, 441	22, 441	0	退職給与引当金	12, 872	0	▲ 12, 872
1	産	工作物等減価償却累計額	▲ 22, 441	▲ 22, 441	0	その他の固定負債	0	0	0
	<u> </u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	13, 942	0	▲ 13, 942
		建設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 10, 942	12, 117	23, 059
		その他の固定資産	1, 403	3, 046		正味財産の部合計	▲ 10, 942	12, 117	23, 059
	資	産の部合計	3, 000	12, 117	9, 117	負債及び正味財産の部合計	3, 000	12, 117	9, 117

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,100万円 考 は委託料が占めている。また、間仕切改修工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度		H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100. 0				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	17, 705	20, 445			
終								
岩								
務指標								
7示								
評								
1日								
価指標等								
₹								
備考	 1㎡과소 ㅋㅋ	ナナの云 恣き	ᆂᇝᅷᇆᆇᆂᆽ	又弗什会士ねて」	\+=1\			
オ 1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 無 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 〇 廃止 0 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ |て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成10年度に耐震補強工事、平成20年度にトイレ改 |修工事等を実施してきた。なお、グラウンドは芝生による仕上げとなっている。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対

|応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。

柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。

況を把握しながら改修を検討していく。

○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には

〇今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、空調設備について、定期的な点検・診断により状



課題に対する

現時点での考え

議会、利用者等からの意見

I施	設の概要			施設コート	Š S13	3-01-14
	施設名	尾久小学校	ξ			
	所在地	東尾久五丁	1目6番7号			
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	P容(単位: 区債	千円) 一般財源
	建築	1968年				
	増改築①					
	増改築②					
	并設施設					
竣	工年月日	196	8年3月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	4	19
	構造	F	₹C造	階層	地上	_4階
	面積	敷:	地面積		•	8, 315m m
	山作	延	床面積		Ę	5, 665. 5m² m²
設置	目的・経緯	義務教育				
1	関連部署 教育総務課、学務課、指			導室		
-	根拠法令等					
	駐車場の状況 無 バリアフ			O エレベー!		れでもトイレ
馬主車	倫場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 まで

事業内容 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

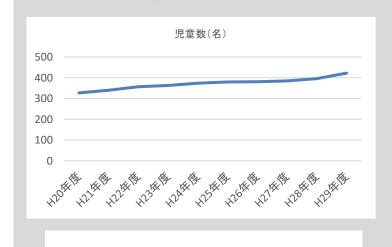
雷台區	時間等	连舌时间						
连 百 日	可旧市	休日						
			平成26年		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	児童数((名)		381	385	396	422	427
設								
基								
施設基本デ								
デ								
タ 等								
等								
に指								
に 係定 費理								
る管典理								
貝垤								
借								
備考								

皿財	務計	者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	18, 986	26, 395	7, 409	地方税等	0	0	0
<i></i>		物件費	91, 818	78, 823	▲ 12, 995	∠ 国庫支出金	100	81	▲ 19
行		維持補修費	11, 411	2, 799	▲ 8, 612	都支出金	335	1, 097	762
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	2, 354	1, 885	▲ 469	↑ 使用料及び手数料	17	20	3
	費	減価償却費	4, 196	4, 293	97	その他	0	0	0
│ ┡	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	452	1, 198	746
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	862	1, 211	349	行政収支差額(a)-(b)=(c)	129 , 175	1 40, 791	1 1, 616
書		その他行政費用	0	26, 583	26, 583	金融収支差額(d)	▲ 1, 744	▲ 972	772
		行政費用合計(b)	129, 627	141, 989	12, 362	通常収支差額(c)+(d)=(e)	130 , 919	1 41, 763	1 0, 844
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	130 , 919	1 41, 763	1 0, 844
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	23, 705	17, 633	▲ 6, 072
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	22, 843	17, 633	▲ 5, 210
貸		有形固定資産	306, 130	389, 163	83, 033		862	0	▲ 862
月世		土地	285, 267	361, 501	76, 234	その他の流動負債	0	0	0
借対	Œ	建物	366, 981	375, 576		固定負債	107, 659	147, 665	40, 006
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 346, 118		▲ 3, 657	特別区債	97, 298	147, 665	50, 367
照表	資	工作物等	25, 920	27, 780	1, 860		10, 361	0	1 0, 361
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 25, 920	▲ 25, 920	0	その他の固定負債	0	0	0
	<u> </u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	131, 364	165, 298	33, 934
		建設仮勘定	0	0		正味財産	177, 698	227, 295	49, 597
		その他の固定資産	2, 932	3, 430		正味財産の部合計	177, 698	227, 295	49, 597
	資	産の部合計	309, 062	392, 593	83, 531	負債及び正味財産の部合計	309, 062	392, 593	83, 531

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,600万円 考 は委託料が占めている。また、用地取得及び家庭科室及び理科室冷暖房機設置工事等を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	95	93. 1			
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	22, 834	25, 062			
終								
務指標								
煙								
175								
評								
価								
価指								
一								
標等								
₹								
備 者 1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H28年度 H27年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 廃止 0 Ò 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ |て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成11年度に耐震補強工事、平成27年度にトイレ改 |修工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上げとなっている。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 〇今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、受変電設備、空調設備について、定期的な点検・ |診断により状況を把握しながら改修を検討していく。 議会、利用者等



からの意見

I施	設の概要			施設コート	ې S13	3-01-15
	施設名	尾久西小学	校			
	所在地	西尾久五丁	127番12号			
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	P容(単位: 区債	千円) 一般財源
	建築	1969年				
	増改築①					
	増改築②					
	并設施設					
竣	工年月日	196	9年3月		常勤・非常勤	
供用	開始年月日			職員数	6	22
	構造	F	C造	階層	地」	E4階
	面積		地面積			8, 579m m
	四 作	延	末面積		(6, 642. 5m² m²
設置	目的・経緯	義務教育				
Ī	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
-	根拠法令等					
	駐車場の状況 無バリアフリー			O エレベー!		れでもトイレ
馬主車	倫場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ





Ⅱ管理運営の状況 からまで 期間 管理形態 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成29年度 平成26年度 平成28年度 平成30年度(見込み) 児童数(名) 462 433 419 411 407 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務計	 者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	23, 588	32, 853	9, 265	地方税等	0	0	0
2-		物件費	95, 518	87, 456	▲ 8, 062	∠ 国庫支出金	125	101	▲ 24
行		維持補修費	3, 296	1, 920	▲ 1, 376	都支出金	369	337	▲ 32
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	2, 771	3, 071	300	† 使用料及び手数料	52	57	5
		減価償却費	5, 848	6, 232	384	へその他	23	34	11
 	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	569	529	▲ 40
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 070	1, 508	438	行政収支差額(a)-(b)=(c)	151, 708	1 132, 619	19, 089
書		その他行政費用	20, 186	108	2 0, 078	金融収支差額(d)	▲ 267	▲ 209	58
		行政費用合計(b)	152, 277	131, 148	▲ 19, 129	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 151, 975	1 132, 828	19, 147
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	3, 068	3, 068
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	3, 068	3, 068	当期収支差額(e)+(h)	151 , 975	129 , 760	22, 215
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	9, 286	8, 240	▲ 1, 046
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	8, 216	8, 240	24
4₹		有形固定資産	56, 947	55, 001	▲ 1, 946		1, 070	0	▲ 1,070
月		土地	14, 919	14, 919	0	しいにいが対外民	0	0	0
貸借対照表	æ	建物	427, 841	427, 841		固定負債	33, 001	11, 889	▲ 21, 112
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 382, 745		▲ 5, 015	特別区債	20, 129	11, 889	▲ 8, 240
夫	企 資	工作物等	22, 404	22, 404	0	退職給与引当金	12, 872	0	▲ 12, 872
10	産	工作物等減価償却累計額	▲ 22, 404	2 2, 404	0	その他の固定負債	0	0	0
	圧	無形固定資産	0	0		負債の部合計	42, 287	20, 129	▲ 22, 158
		建設仮勘定	0	0		正味財産	20, 455	41, 675	21, 220
		その他の固定資産	5, 795	6, 803		正味財産の部合計	20, 455	41, 675	21, 220
	資.	産の部合計	62, 742	61, 804	▲ 938	負債及び正味財産の部合計	62, 742	61, 804	▲ 938

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,800万円 考 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	91	91. 1			
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	22, 822	19, 744			
終								
務指標								
煙								
175								
評								
価								
価指								
打日								
標等								
寸								
備考	 1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

Ⅳ 施設運営の方向性								
計画の有無	● 無	〇有	<u> (計画名:</u>)
	指標名	・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標			目標値	-	-	-	-	
			実績値	-	-	-	-	
施設運営の方向性	○ 転用 ● 現状	•多目的化 維持	O 民営 O その		他施設との	統合() 廃止)
管理形態の変更の推移	O 有 ● 無	(変更内容:)
利用者・地域のニーズ								
	て、計画的 〇学校施設 会を捉えて 〇本校では	に実施してい の安全性や求 適切に機能向 、これまで大 平成28年度に	く必要がある められる設備 上を図る必要 規模改修工事	構機能を確保	していくには 成25年度に外	、確実な管理 部建具改修2	里とともに、 L事、平成26	改修等の機 6年度に外壁
課題に対する	応するとと ○施設の安 柔軟な学校 ○今後の大	もに、教育環 全性確認や、 施設の活用、 規模改修とし	境の充実のた 設備の保守点 多様な学習形 ては、屋上M	等の適合範囲 ために必要と た検、機器の が態に対応で 方水、受変電 る改修を検討	なる用地の取 更新など適切 きる施設を整 設備、給排水	得も視野に力 な管理を実施 備する。	入れる。 をする。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見								



I 施設(の概要			施設コート	۶13	3-01-16
施	設名	尾久第六人	小学校			
所	在地	西尾久八〇	T目26番9号			
部	課名	教育委員会	会事務局教育施	設課		
施設	の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	内容(単位: 区債	千円) 一般財源
	建築	1973年				
j	増改築①					
į	増改築②					
	没施設					
竣工	年月日	19	73年3月		常勤・非常勤	
供用開	始年月日			職員数	5	17
村	構造	F	RC造	階層	地上	- 4階
7	面積		地面積		•	7, 934m m
Ц	山 作	延	床面積		6	6, 260. 5m² m²
設置目	的・経緯	義務教育				
関連	車部署	教育総務詞	果、学務課、指	導室		
	法令等 置条例	荒川区立等	学校設置条例			
	易の状況	無	バリアフリー	● エレベーク	ター し だ:	れでもトイレ
	易の状況	無	対応状況	〇 点字ブロ		ロープ





 IT管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 事業内容
 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

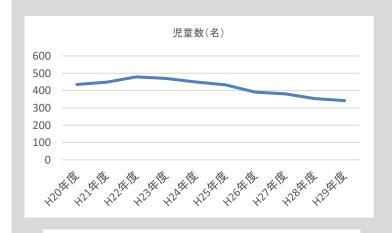
) (注:	ग।¤। ग	休日						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(身	見込み)
施	児童数(名)	391	381	353	342		334
設								
基								
施設基本デ								
デ								
l l								
タ 等								
等								
に指 用係定 等る管								
用係定								
寺の官								
備								
備 考								

皿財	務言	者表						(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	21, 287	28, 347	7, 060	地方税等	0	0	0
		物件費	78, 308	73, 744	4 , 564	₄ 国庫支出金	100	30, 128	30, 028
行		維持補修費	16, 638	2, 932	1 3, 706	都支出金	338	14, 752	14, 414
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	2, 757	2, 928	171	☆ 使用料及び手数料	17	17	0
		減価償却費	34, 175	34, 308	133	へその他	0	0	0
│ │ │ │	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	455	44, 897	44, 442
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	966	1, 301	335	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 153, 676	▲ 98, 663	55, 013
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 1, 019	▲ 846	173
		行政費用合計(b)	154, 131	143, 560	▲ 10, 571	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 154, 695	▲ 99, 509	55, 186
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 154, 695	▲ 99, 509	55, 186
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	6, 069	2, 178	▲ 3, 891
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	5, 103	2, 178	▲ 2, 925
貸		有形固定資産	630, 247	744, 732	114, 485		966	0	▲ 966
貝		土地	4, 080	4, 080	0	その他の流動負債	0	0	0
借対	固	建物	1, 362, 236	1, 510, 474		固定負債	44, 015	64, 221	20, 206
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 743, 227	▲ 775, 527	▲ 32, 300		32, 399	64, 221	31, 822
照表	資	工作物等	21, 691	21, 691	0	退職給与引当金	11, 616	0	▲ 11, 616
	産	工作物等減価償却累計額	1 4, 533	▲ 15, 986	▲ 1, 453		0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	50, 084	66, 399	16, 315
		建設仮勘定	0	0		正味財産	581, 359	678, 974	97, 615
		その他の固定資産	1, 196	641		正味財産の部合計	581, 359	678, 974	97, 615
	資.	産の部合計	631, 443	745, 373	113, 930	負債及び正味財産の部合計	631, 443	745, 373	113, 930

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。物件費のうち、約4,600万円は委 考 託料が占めている。また、トイレ及び水飲み場改修工事、家庭科室空調設置工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	55	51. 7			
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	24, 544	22, 931			
終								
務指								
標								
1亦								
評								
十一								
価指標等								
寸								
備考	 1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

Ⅳ 施設運営の方向性							
計画の有無	● 無 O 有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標		目標値	-	-	-	-	
		実績値	ı	1	ı	-	
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営(t O	他施設との	統合	廃止	
心改建名の力向は	■現状維持	〇 その作	也()
労用以能の亦再の推移	〇 有 (変更内容:)
管理形態の変更の推移	無無						
利用者・地域のニーブ							
利用者・地域のニーズ							
		- WILLE		+++++ + - = 10	A =± 4-		4.1 4 5.4 5.5
	○児童生徒の増加に応じ			榮等を行う場	合には、建築	&法令等の規	,制を踏まえ
	て、計画的に実施してい						
	〇学校施設の安全性や求る			していくには	、確実な管理	里とともに、	改修等の機
現状・課題	会を捉えて適切に機能向.						
	〇本校では、平成17年度						
	年度に体育館の吊り天井			、なお、グラ	ウンドはゴム	ムチップ舗装	による仕上
	げとなっており、プール	は可動床とな	こっている。				
	 ○ 数字字の世本に対して	建筑法人学	の海合笠田	た細本 したこ	ラでは全のコ	b 枚 刀 け 逆 乳	タロトロシ
	■○教室等の拡充に対して、 応するとともに、教育環境						. 守により刈
課題に対する							生の殴には
	○施設の安全性確認や、					也 9 る。 以11多	寺の際には
現時点での考え	■柔軟な学校施設の活用、:						= 人 广 -
	〇今後の大規模改修とし、 ************************************			. 空調設佣に	ついて、正典	明的は点快・	診断により
	状況を把握しながら改修	を快討し(し	``				
	1						
議会、利用者等	1						
からの意見	1						



I施設	の概要			施設コート	š S13	-01-17
挤	施設名	赤土小学校				
列	f在地	東尾久二丁	目43番9号			
咅	『課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
七七三	ひの履歴	時期	建築費	財源内	P容(単位: ⁻	千円)
加也高	又の限定	时别	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源
	建築	1967年				
	増改築①					
	増改築②					
併	設施設					
竣工	C年月日	1967	'年1月		常勤・非常勤	その他
供用開	開始年月日			職員数	6	23
	構造	R	C造	階層	地上	:3階
	面積	敷坩	也面積			6, 438m m
	山頂	延月	下面 積		6	, 547. 9m² m²
設置目	目的・経緯	義務教育				
関	連部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
根拟	见法令等	茶川区立場	拉凯罢冬 /刷			
荒川区立学校設置条例						
駐車	場の状況	****	バリアフリー	O エレベーク		れでもトイレ
駐輪	場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ





 IT 管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 事業内容
 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

ŒD,	1) IPI 77	休	日					
				平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	児童数	(名)		525	542	517	512	499
設								
基								
施設基本デ								
デ								
- 1								
タ 等								
等								
に指								
に指 用係定 等る管 費理								
手る管								
貫 埋								
供								
備考								
73								

皿財	務計	者表						(単	単位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	18, 696	27, 895	9, 199	地方税等	0	0	0
_بر		物件費	97, 247	85, 278	▲ 11, 969		150	122	▲ 28
行		維持補修費	4, 533	15, 899	11, 366	都支出金	385	348	▲ 37
政	行	扶助費	0	0	0		0	0	0
コス		補助費等	2, 503	2, 158	▲ 345		28	28	0
^	費	減価償却費	814	1, 127	313	その他	113	69	▲ 44
	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	676	567	▲ 109
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	848	1, 280	432	行政収支差額(a)-(b)=(c)	123 , 965	▲ 133, 075	▲ 9, 110
書		その他行政費用	0	5	5	金融収支差額(d)	▲ 47	▲ 56	
		行政費用合計(b)	124, 641	133, 642		通常収支差額(c)+(d)=(e)	124 , 012	▲ 133, 131	▲ 9, 119
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	124 , 012	▲ 133, 131	▲ 9, 119
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	187751507	0	0	0	流動負債	848	0	▲ 848
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	87, 579	93, 624	6, 045		848	0	▲ 848
一件		土地	86, 107	86, 107	0	その他の流動負債	0	0	0
借対	固	建物	222, 823	227, 251		固定負債	38, 203	28, 000	1 0, 203
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 221, 352	▲ 222, 479	▲ 1, 127	特別区債	28, 000	28, 000	
照表	資	工作物等	76, 770	79, 514	2, 744		10, 203	0	1 0, 203
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 76, 769	▲ 76, 769	0	ての心の四人民民	0	0	0
	<i>'</i>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	39, 051	28, 000	▲ 11, 051
		建設仮勘定	0	0		正味財産	52, 374	69, 629	17, 255
	L.	その他の固定資産	3, 846	4, 005		正味財産の部合計	52, 374	69, 629	17, 255
	資.	産の部合計	91, 425	97, 629	6, 204	負債及び正味財産の部合計	91, 425	97, 629	6, 204

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100	97. 5			
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	18, 886	20, 410			
終								
務指標								
煙								
175								
評								
上								
押								
価指標等								
₹								
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方)

Ⅳ 施設連宮の方向性	(所官の考え力)					
計画の有無	● 無 ○ 有	(計画名:)
C 1## 145.1##	指標名・単位		6年度 H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	-	目標値 実績値		-	-	
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	〇 民営化 〇 その他(○ 他施設との	統合(廃止)
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ● 無)
利用者・地域のニーズ						
	〇児童生徒の増加に応じて、計画的に実施してい〇学校施設の安全性や求る会を捉えて適切に機能向〇本校では、これまで大り修工事、平成27年度に拡張分的な芝生による仕上げる	く必要がある。 められる設備機能 上を図る必要があ 規模改修工事とし 張用地整備工事等	を確保していくには る。 て、平成12年度にM	は、確実な管理 対震補強工事、	型とともに、 平成16年度	改修等の機にトイレ改
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して、 応するとともに、教育環 ○施設の安全性確認や、 柔軟な学校施設の活用、 ○今後の大規模改修とし 点検・診断により状況を	境の充実のために 設備の保守点検、 多様な学習形態に ては、屋上防水、	必要となる用地の取機器の更新など適ち 対応できる施設を要 受変電設備、給排7	又得も視野に <i>刀</i> 刃な管理を実施 整備する。	しれる。 色する。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見						



I施設の概要			施設コート	۶13 S13	S13-01-18		
施設名	大門小学校						
所在地	町屋四丁目	27番8号					
部課名							
施設の履歴	時期 建築費 (単位:千円)		財源内国・都	内容(単位:· 区債	千円) 一般財源		
建築	1963年						
増改築①							
増改築②							
併設施設							
竣工年月日	竣工年月日 1963年2月			常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日			職員数	5	14		
構造	R	C造	階層	地上	-3階		
面積		也面積	7, 309 m m				
山頂	延足	末面積	5, 967. 6m² m²				
設置目的・経緯	義務教育						
関連部署	教育総務課、学務課、指導室						
根拠法令等 設置条例	荒川区立学校設置条例						
駐車場の状況		バリアフリー	O エレベー!		れでもトイレ		
駐輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 ス	ロープ		





Ⅱ管理運営の状況

考

□官埋』	重宮の状況	Շ								
管理形態 直営			-			期間			から まで	
	美内容	義務教育								
対	象者									
		運営時間								
理呂	時間等	休日								
			平成26年	度	平成27年度	平月	成28年度	平成29年度	平成30年度	(見込み)
施	児童数(名)			202	191		192	192		200
設										
基										
施設基本デ										
デ										
タ 等										
等										
に指 用係定 等る管										
用係定										
寺る官 費理										
備										

皿具	I 財務諸表 (単位:								
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	18, 696	22, 288	3, 592	地方税等	0	0	0
		物件費	74, 784	78, 066	3, 282	∠ 国庫支出金	125	436	311
行		維持補修費	2, 006	2, 968	962	都支出金	357	517	160
政	行		0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	1, 400	1, 233	▲ 167	↑ 使用料及び手数料	355	358	3
1 2	費	減価償却費	7, 060	7, 056	▲ 4	その他	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	837	1, 311	474
笛		賞与・退職給与引当金繰入額	848	1, 023		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 103, 957	▲ 127, 353	▲ 23, 396
算書		その他行政費用	0	16, 030	16, 030	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	104, 794	128, 664	23, 870	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 103, 957	▲ 127, 353	▲ 23, 396
	特	別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 103, 957	127 , 353	▲ 23, 396
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	848	0	▲ 848
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	130, 926	128, 472	▲ 2, 454		848	0	▲ 848
月世		土地	33, 234	33, 234	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	田	建物	411, 745			固定負債	10, 203	0	▲ 10, 203
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 314, 053	▲ 320, 247	▲ 6, 194		0	0	0
夫	資	工作物寺	18, 795	22, 535	3, 740		10, 203	0	▲ 10, 203
1	産産	工作物等減価償却累計額	▲ 18, 795	▲ 18, 795	0	その他の固定負債	0	0	0
	1/-	無形固定資産	0	0		負債の部合計	11, 051	0	▲ 11, 051
		建設仮勘定	0	0		正味財産	121, 030	128, 765	7, 735
		その他の固定資産	1, 155	293		正味財産の部合計	121, 030	128, 765	7, 735
	資	産の部合計	132, 081	128, 765	▲ 3, 316	負債及び正味財産の部合計	132, 081	128, 765	▲ 3, 316

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。物件費のうち、約4,300万円は委 考 託料が占めている。また、校庭改修工事に伴い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	77	78. 1			
財	1㎡当たりコスト (円)	-	-	17, 397	21, 560			
務								
指								
標								
評								
指								
価指標等								
等								
٠,								
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

施設運営の方向性(所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H27年度 目標値 目標指標 実績値

転用·多目的化 〇 民営化 0 施設運営の方向性 現状維持 O その他((変更内容:

〇 有 管理形態の変更の推移

利用者・地域のニーズ

〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ て、計画的に実施していく必要がある。

〇 他施設との統合

H28年度

H29年度

廃止

0

H30年度(見込み)

現状・課題

〇学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機

会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成10年度に耐震補強工事、平成26年度に受変電設 |備改修工事、平成27年度に体育館の吊り天井撤去工事等を実施してきた。なお、グラウンドは真砂 土舗装による仕上げとなっている。

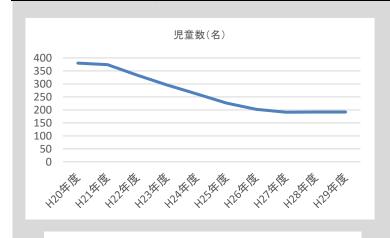
課題に対する 現時点での考え

○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 |応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。

○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 |〇今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、給排水設備、空調設備について、定期的な点検・

|診断により状況を把握しながら改修を検討していく。

議会、利用者等 からの意見



I施	設の概要			施設コート	S13	3-01-19
	施設名	尾久宮前小	学校			
	所在地	西尾久一丁	·目4番17号			
	部課名	教育委員会事務局教育施		設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	内容(単位: 区債	千円) 一般財源
	建築	1959年				
	増改築①					
	増改築②					
f:	并設施設					
竣	工年月日	195	9年8月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	2	25
	構造	RC造		階層	地_	E3階
	面積		地面積		•	5, 127m m
	四個	延	末面積		ļ	5, 230. 3 m m
設置	目的・経緯	義務教育				
	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
	!拠法令等 设置条例	荒川区立学	校設置条例			
駐車	車場の状況		バリアフリー	O エレベー!		れでもトイレ
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ





Ⅱ管理運営の状況 からまで 期間 管理形態 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成26年度 平成30年度(見込み) 児童数(名) 241 290 319 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務言	者表						(単	単位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	14, 384	19, 937	5, 553	地方税等	0	0	0
		物件費	68, 940	74, 286	5, 346	₄ 国庫支出金	166	81	▲ 85
行		維持補修費	3, 454	4, 365	911	都支出金	1, 666	306	1 , 360
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	1, 920	1, 405	▲ 515	☆ 使用料及び手数料	91	91	0
	費	減価償却費	1, 020	2, 099	1, 079	へその他	0	0	0
 	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1, 923	478	▲ 1, 445
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	653	915	262	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 88, 448	1 02, 648	1 4, 200
書		その他行政費用	0	119	119	金融収支差額(d)	▲ 212	▲ 140	72
		行政費用合計(b)	90, 371	103, 126	12, 755	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 88, 660	1 02, 788	1 4, 128
	特.	別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 88, 660	1 02, 788	▲ 14, 128
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	7, 453	8, 733	1, 280
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	6, 800	8, 733	1, 933
貸		有形固定資産	20, 950	31, 929	10, 979		653	0	▲ 653
月		土地	544	544	0	その他の流動負債	0	0	0
借対	固	建物	158, 974	170, 864		固定負債	49, 850	33, 267	▲ 16, 583
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 138, 568	139, 479	▲ 911	特別区債	42, 000	33, 267	▲ 8, 733
照表	資	工作物等	7, 453	7, 453	0	退職給与引当金	7, 850	0	▲ 7,850
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 7, 453	▲ 7, 453	0	しの心の固定失敗	0	0	0
	-	無形固定資産	0	0		負債の部合計	57, 303	42, 000	▲ 15, 303
		建設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 31, 191	▲ 6, 097	25, 094
	L.	その他の固定資産	5, 162	3, 974		正味財産の部合計	▲ 31, 191	▲ 6, 097	25, 094
	資.	産の部合計	26, 112	35, 903	9, 791	負債及び正味財産の部合計	26, 112	35, 903	9, 791

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,200万円 考 は委託料が占めている。また普通教室化改修工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	88	82. 4				
財	1㎡当たりコスト(円)	ı	ı	17, 310	19, 717				
終									
務指									
標									
175									
評									
価									
価指									
神									
標等									
च									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

Ⅳ 施設運営の方向性								
計画の有無	● 無	〇有	<u> (計画名:</u>)
	指標名	・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標			目標値	-	-	-	-	
		-	実績値	-	-	-	-	
施設運営の方向性	O 転用・	·多目的化	〇 民営	化〇	他施設との	統合(廃止	
心設建名の方向は	● 現状系	維持	○ その付	也()
管理形態の変更の推移	〇有	(変更内容:)
官理形態の変更の推移	● 無							
和田孝 地域の一 ブ								
利用者・地域のニーズ								
	· · · ·	- 19/1 15						ala telebe
				殳の改修や増⋮ -	榮等を行う場	合には、建築	染法令等の 規	,制を踏まえ
		こ実施してい						
				構機能を確保	していくには	、確実な管理	里とともに、	改修等の機
現状・課題		適切に機能向						
								こトイレ改修
			防水工事等を	と実施してき	た。なお、グ	ラウンドは:	ゴムチップ舗	i装による仕
	上げとなっ ⁻	ている。						
	○独立体の	ナナーサーナ	7+ 符:十八勺	ちの安へ毎回	ナ田木しょ ミ	ニズ状をのつ	ᅡᄵᄁᆣᆄᇌ	佐に LIユ
				等の適合範囲				寺により灯
-m B5 / - +				とめに必要と				かの 励 には
課題に対する				た検、機器の			世りる。以修	寺の除には
現時点での考え				態に対応で			∧™	\n + \m + 1
				空調設備に	ついて、定期	的な点検・記	诊断により状	況を把握し
	なから改修る	を検討してい	ζ.					
議会、利用者等								
からの意見								
	l .							



I施	設の概要		施設コー	ド	S13	-01-20		
	施設名	第一日暮	里小学校					
	所在地	西日暮里.	三丁目7番	15号				
	部課名	教育委員:	会事務局教	育施	設課			
施	設の履歴	時期	建築 (単位:		財源内国・都		单位:- 債	千円) 一般財源
	建築	1965年		1 1 07			, IX	13×17/11/1/
	増改築①							
	増改築②							
1	并設施設							
竣	工年月日	19	65年5月			常勤・	非常勤	その他
供用	開始年月日				職員数		4	11
	構造	RC造		階層		地上	:4階	
	面積	敷	地面積					4, 451 m m
	凹作	延	[床面積				3	, 234. 7m m
設置	目的・経緯	義務教育						
Ī	関連部署	教育総務	課、学務認	₹、指	導室			
-	!拠法令等 設置条例	荒川区立:	学校設置条	€例				
	車場の状況	無	バリアフ	リー	O エレベー?		●だね	れでもトイレ
馬主車	論場の状況	無	対応状	況	○ 点字ブロ	ック	0 2	コープ





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 まで

事業内容 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

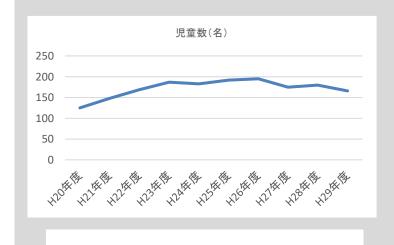
Æ 🗖 '	- 1 I PJ - 1	休日						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度(見2	(み)
施	児童数(名)	195	175	180	166		178
设								
施 設 基 本								
本								
デ								
ı								
タ								
等								
に指 係定 る管 費理								
係定								
る管典理								
貝垤								
借								
備 考								
7								

皿財	務諸君	₹						単)	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	給	:与関係費	16, 396	18, 633	2, 237	地方税等	0	0	0
2-	物	件費	56, 747	65, 620	8, 873	∠ 国庫支出金	100	81	▲ 19
行	維	持補修費	5, 604	4, 539	▲ 1, 065	都支出金	334	306	▲ 28
政	行 扶	·助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政補	助費等	2, 623	2, 505	▲ 118		80	80	0
1 2		価償却費	713	819	106	その他	0	59	59
計	用不	納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	514	526	12
算	賞	与・退職給与引当金繰入額	744	855	111	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 82, 313	▲ 92, 553	▲ 10, 240
書	そ	の他行政費用	0	108	108	金融収支差額(d)	▲ 33	▲ 39	▲ 6
		·政費用合計(b)	82, 827	93, 079	,	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 82, 346	▲ 92, 592	▲ 10, 246
		費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別山	収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 82, 346	▲ 92, 592	▲ 10, 246
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流如	入未済	0	0	0	流動負債	744	4, 858	4, 114
		納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		の他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	4, 858	4, 858
貸	有	形固定資産	4, 266	4, 122	▲ 144	賞与引当金	744	0	▲ 744
一件		土地	471	471	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	固	建物	105, 196	105, 196		固定負債	47, 947	34, 142	▲ 13, 805
昭	불	建物減価償却累計額	▲ 101, 401	▲ 101, 545	▲ 144	特別区債	39, 000	34, 142	▲ 4,858
表	定資	工作物等	52, 676	52, 676	0	退職給与引当金	8, 947	0	▲ 8, 947
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 52, 676	▲ 52, 676	0	その他の固定負債	0	0	0
	#	形固定資産	0	0		負債の部合計	48, 691	39, 000	▲ 9, 691
		設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 41, 298	▲ 32, 425	8, 873
		の他の固定資産	3, 127	2, 453		正味財産の部合計	▲ 41, 298	▲ 32, 425	8, 873
	資産(の部合計	7, 393	6, 575	▲ 818	負債及び正味財産の部合計	7, 393	6, 575	▲ 818

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,000万円 考 は委託費が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	98	97. 7					
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	25, 369	28, 775					
務										
指										
標										
評										
指										
標										
価指標等										
.,										
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。									

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H28年度 H27年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 廃止 0 0 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ |て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成10年度に耐震補強工事、平成27年度にトイレ改 |修工事等を実施してきた。なお、グラウンドはゴムチップ舗装による仕上げとなっている。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 |応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 ○今後の大規模改修としては、空調設備について、定期的な点検・診断により状況を把握しながら 改修を検討していく。 議会、利用者等 からの意見



I 施設(の概要			施設コート	\$ S13	-01-21
	設名	第二日暮里	小学校			
所	在地	東日暮里五	丁目2番1号			
部	課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
施設	の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	· 容(単位:· 区債	千円) 一般財源
	建築	1982年				
ţ	増改築①					
ţ	增改築②					
	设施設					
竣工	年月日	1982	!年3月		常勤・非常勤	その他
供用開	始年月日			職員数	5	12
楫	構造	R	C造	階層	地上4階、	地下1階
=	面積	敷地	也面積			3, 697m m
μ	411月	延床	下面積			5, 504m m
設置目	的・経緯	義務教育				
関連	車部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
	法令等 ^{置条例}	荒川区立学	校設置条例			
駐車場	易の状況	無	バリアフリー	O エレベーク		れでもトイレ
駐輪埠	易の状況	無	対応状況	点字ブロ:	ック 〇 ス	コープ





Ⅱ管理運営の状況 から まで 管理形態 直営 期間 義務教育 事業内容

対象者

運営時間 運営時間等

		怀日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	児童数(名)	115	152	173	167	199
設							
基							
施設基本デ							
デ							
- 1							
タ 等							
等							
に指							
に指 用係定 等る管							
等る管 費理							
貝垤							
借							
備 考							
•							

皿財	務言	者表						(単	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	16, 396	22, 288	5, 892	地方税等	0	0	0
		物件費	68, 932	70, 076	1, 144	_~ 国庫支出金	141	61	▲ 80
行工		維持補修費	1, 089	1, 799	710	都支出金	9, 202	287	▲ 8, 915
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	2, 175	2, 058	▲ 117	☆ 使用料及び手数料	2	1	▲ 1
		減価償却費	19, 943	26, 629	6, 686	へその他	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	9, 345	349	▲ 8, 996
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	744	1, 023	279	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 99, 934	▲ 123, 532	▲ 23, 598
書		その他行政費用	0	8	8	金融収支差額(d)	▲ 61	▲ 122	▲ 61
		行政費用合計(b)	109, 279	123, 881		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 99, 995	▲ 123, 654	▲ 23, 659
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	特別収支差額(f)-(g)=(h) 0			0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 99, 995	123 , 654	▲ 23, 659
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流 <u>動負債</u>	3, 494	2, 750	▲ 744
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	2, 750	2, 750	0
貸		有形固定資産	406, 950	381, 082	▲ 25, 868		744	0	▲ 744
月供		土地	41, 013	41, 013	0	しているのかの	0	0	0
借対	固	建物	1, 040, 001	1, 040, 001		固定負債	112, 697	101, 000	▲ 11, 697
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 674, 064	▲ 699, 932	1 25, 868		103, 750	101, 000	▲ 2, 750
照表	~ 資	工作物等	76, 198	76, 198	0	退職給与引当金	8, 947	0	▲ 8, 947
1	産	工作物等減価償却累計額	▲ 76, 198	▲ 76, 198	0	その他の固定負債	0	0	0
	<u> </u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	116, 191	103, 750	▲ 12, 441
		建設仮勘定	0	0		正味財産	295, 948	281, 764	▲ 14, 184
		その他の固定資産	5, 189	4, 428		正味財産の部合計	295, 948	281, 760	1 4, 188
	資.	産の部合計	412, 139	385, 510	▲ 26, 629	負債及び正味財産の部合計	412, 139	385, 510	▲ 26, 629

給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,000万円 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	67	69. 5				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	1	19, 715	22, 507				
終									
務指標									
煙									
175									
評									
価									
価指									
抽									
標等									
₹									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性							
計画の有無	● 無 O 有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標		目標値	-	-	-	-	
	<u>-</u>	実績値	-	-	-	-	
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営	化〇	他施設との	統合(廃止	
心改建名の力向は	■現状維持	O その	也()
笠田 以能の本面の世段	〇 有 (変更内容	:)
管理形態の変更の推移	● 無						
利田孝 地世の一 ブ							
利用者・地域のニーズ							
				**** * /= * IB		* · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	14.1 4 D4 L =
	〇児童生徒の増加に応			築等を行う場	合には、建築	染法令等の規	制を踏まえ
	て、計画的に実施してい						
	○学校施設の安全性や			していくには	、確実な管理	里とともに、	改修等の機
現状・課題	会を捉えて適切に機能						
	○本校では、これまで						
	吊り天井撤去工事、平原			み場改修工事	等を実施して	てきた。なお	こ、グラウン
	ドはゴムチップ舗装に。	よる仕上げとな	よっている。				
	○独安学の技女に対し	て 建築計画な	たの 済み 笠田	±. 囲木 L + : ⊃	ラズ状会のコ	ト 友 フ (土 H) 三八	ケートロジ
	○教室等の拡充に対して						(寺により刈
=田 日西 / ー キューナーフ	応するとともに、教育理						かの際には
課題に対する	○施設の安全性確認や、					世りる。欧修	きの除には
現時点での考え	■柔軟な学校施設の活用、					r====================================	1A =ANCI-
	○今後の大規模改修と			設備、空調設	傾について、	疋期的な点	(快・診断に
	より状況を把握しながり	り以修を検討し	していく。				
議会、利用者等							
からの意見	1						
	4						



I施	設の概要			施設コート	S13	3-01-22			
	施設名	第三日暮里	小学校						
	所在地	東日暮里三	丁目10番17号	<u>i</u>					
	部課名	教育委員会	事務局教育施	西設課					
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	P容(単位: 区債	千円) 一般財源			
	建築	1982年				735-40-2-40-2-			
	増改築①								
	増改築②								
	并設施設								
竣	工年月日	1982	!年3月		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日			職員数	5	19			
	構造	R	C造	階層	地上5階、				
	面積		也面積			6, 112m m			
	四個	延月	下面積		7	7, 083. 4m² m²			
設置	目的・経緯	義務教育							
	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室					
-	拠法令等	荒川区立学							
	設置条例				- 18				
_	車場の状況		バリアフリー	O エレベーグ		れでもトイレ			
馬主車	論場の状況	無	対応状況	点字ブロ:	ック 〇ス	ロープ			





Ⅱ管理運営の状況

からまで 管理形態 期間 直営 事業内容 義務教育 対象者

運営時間 運営時間等

		怀 日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度(見込み)
施	児童数(名)	426	409	418	423	417
設							
基							
施設基本デ							
デ							
ı							
タ 等							
等							
に指							
に指 用係定 等る管							
等る管 費理							
貝垤							
備							
備考							
	I						

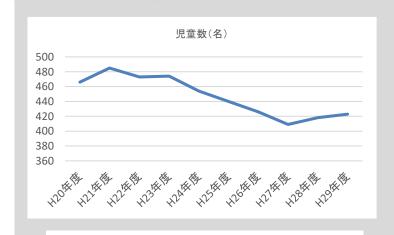
皿財	務計	者表						(単	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	16, 396	22, 288	5, 892	地方税等	0	0	0
<i>2</i> -		物件費	84, 948	80, 718	4 , 230	∠ 国庫支出金	191	101	▲ 90
行		維持補修費	22, 320	2, 832	1 9, 488	都支出金	247	330	83
政		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	3, 984	4, 036	52	ス 使用料及び手数料	78	82	4
		減価償却費	26, 932	26, 837	▲ 95	その他	19	33	14
<u>+</u>	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	535	546	11
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	744	1, 023	279	行政収支差額(a)-(b)=(c)	154 , 789	1 43, 003	11, 786
書		その他行政費用	0	5, 815	5, 815	金融収支差額(d)	▲ 107	▲ 68	39
		行政費用合計(b)	155, 324	137, 734	▲ 17, 590	通常収支差額(c)+(d)=(e)	154 , 896	1 43, 071	11, 825
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	154 , 896	1 43, 071	11, 825
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流 <u>動負債</u>	5, 618	4, 874	▲ 744
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	4, 874	4, 874	0
貸		有形固定資産	595, 287	696, 809	101, 523		744	0	▲ 744
月供		土地	286, 448	395, 812	109, 364	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0
借 対	固	建物	1, 194, 598	1, 208, 517		固定負債	13, 821	98, 000	84, 179
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 885, 760	▲ 912, 068	1 26, 308		4, 874	98, 000	93, 126
照表	資	工作物等	42, 296	46, 844	4, 548		8, 947	0	▲ 8, 947
1	産	工作物等減価償却累計額	4 2, 296	▲ 42, 296	0	その他の固定負債	0	0	0
	<u> '</u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	19, 439	102, 874	83, 435
		建設仮勘定	0	0		正味財産	577, 598	595, 156	17, 559
		その他の固定資産	1, 750	1, 221		正味財産の部合計	577, 598	595, 156	
	資.	産の部合計	597, 037	698, 030	100, 994	負債及び正味財産の部合計	597, 037	698, 030	100, 994

給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。物件費のうち、約4,800万円は委託料が占めている。また、拡張用地整備工事に伴い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	75. 0					
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	21, 820	19, 445				
務									
指									
標									
評									
指									
価指標等									
等									
-									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方)

Ⅳ 施設連呂の方回性	(所官の考え力)						
計画の有無	● 無 ○ 有	(計画名:)
D 1## 145/1##	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	-	目標値 実績値	-	-	-	-	
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	O 民営(I O その他		他施設との	統合(廃止)
管理形態の変更の推移	O 有 (変更内容: ● 無)
利用者・地域のニーズ							
	○児童生徒の増加に応じて、計画的に実施してい ○学校施設の安全性や求る会を捉えて適切に機能向。 ○本校では、これまで大き 度にガス管改修工事等を見 上げとなっている。	く必要がある められる設備 上を図る必要 規模改修工事	。 機能を確保 がある。 として、平	していくには 成26年度に体	、確実な管理 育館の吊りま	里とともに、 F井撤去工事	改修等の機 、平成28年
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して 応するとともに、教育環 ○施設の安全性確認や、 柔軟な学校施設の活用、 ○今後の大規模改修とし 況を把握しながら改修を	境の充実のた 設備の保守点 多様な学習形 ては、外壁、	めに必要と7 検、機器の 態に対応でる 照明設備、	なる用地の取 更新など適切 きる施設を整	得も視野に力な管理を実施 備する。	入れる。 色する。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	Š S13	-01-23
	施設名	第六日暮里/	小学校			
	所在地	西日暮里六	丁目35番16号			
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	· 容(単位:	千円) 一般財源
	建築	1964年	(単位・十円)	画 1	(上)	一阪別 「 「 「 」 「
	増改築①					
	増改築②					
	并設施設					
竣	工年月日	19644	¥11月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	5	12
	構造	R	C造	階層	地上	_4階
	面積		面積			4, 150m m
	四很	延床	面積		4	, 440. 2m m²
設置	目的・経緯	義務教育				
	関連部署	教育総務課、	学務課、指	導室		
-	!拠法令等 设置条例	荒川区立学村	交設置条例			
	車場の状況	****	リアフリー	O エレベーク		れでもトイレ
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ





Ⅱ管理運営の状況 から まで 管理形態 期間 直営 事業内容 義務教育

対象者

運営時間 運営時間等

Æ 🗆 .	· 1 [H] · 1]	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	児童数(名)	109	132	136	153	161
設							
基							
施設基本デ							
デ							
タ 等							
等							
に指							
係定							
に 係定 費理							
貝垤							
借							
備考							
.,							

皿財	務計	者表						(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	11, 794	21, 437	9, 643	地方税等	0	0	0
<i>i</i> –		物件費	57, 650	64, 733	7, 083		141	61	▲ 80
行		維持補修費	11, 985	11, 359	▲ 626	都支出金	310	287	▲ 23
政		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	1, 532	1, 518	▲ 14	↑ 使用料及び手数料	0	0	0
^	費	減価償却費	296	5, 020	4, 724	へその他	0	0	0
1 ²	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	451	348	▲ 103
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	535	984	449		▲ 84, 313	104 , 703	2 0, 390
書		その他行政費用	972	0	▲ 972	金融収支差額(d)	▲ 228	▲ 291	▲ 63
		行政費用合計(b)	84, 764	105, 051	20, 287	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 84, 541	▲ 104, 994	▲ 20, 453
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	919	919
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	919	919	当期収支差額(e)+(h)	▲ 84, 541	▲ 104, 075	1 9, 534
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流動負債	1, 294	769	▲ 525
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	X2137170132	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	759	769	10
貸		有形固定資産	192, 558	201, 609	9, 051	賞与引当金	535	0	▲ 535
月		土地	78, 582	78, 582	0	その他の流動負債	0	0	0
借対	固	建物	258, 254	270, 925		固定負債	103, 677	96, 472	▲ 7, 205
昭	定	建物減価償却累計額	1 43, 359	1 47, 898	4 , 539		97, 241	96, 472	▲ 769
照表	資	工作物等	47, 049	47, 049	0	退職給与引当金	6, 436	0	▲ 6, 436
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 47, 049	▲ 47, 049	0	その他の固定負債	0	0	0
	/ <u>-</u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	104, 971	97, 241	▲ 7, 730
		建設仮勘定	0	0		正味財産	89, 279	105, 579	16, 300
		その他の固定資産	1, 692	1, 211		正味財産の部合計	89, 279	105, 579	16, 300
	資	産の部合計	194, 250	202, 820	8, 570	負債及び正味財産の部合計	194, 250	202, 820	8, 570

給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約3,600万円 は委託料が占めている。また、家庭科室空調機設置工事及び普通教室化改修工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	63	61. 3				
財	1㎡当たりコスト(円)	ı	ı	19, 013	23, 659				
終									
務指標									
煙									
175									
評									
価									
価指									
抽									
標等									
₹									
備考	1 ㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 廃止 0 Ò 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ |て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成9年度に耐震補強工事、平成28年度にトイレ及び 水飲み場改修工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上げとなっている。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 〇今後の大規模改修としては、屋上防水、受変電設備、空調設備について、定期的な点検・診断に より状況を把握しながら改修を検討していく。 議会、利用者等 からの意見



I施	設の概要			施設コート	Š S13	-01-24	
	施設名	ひぐらし小草	学校				
	所在地	西日暮里二	丁目32番5号				
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課			
拉	設の履歴	時期	建築費	財源内	P容(単位:·	千円)	
J) L	一	₽ij <i>7</i> ij	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源	
	建築	1991年					
	増改築①						
	増改築②						
	并設施設						
竣	工年月日	1991	年3月		常勤・非常勤	その他	
供用	開始年月日			職員数	4	20	
	構造	R (C造	階層	地上6階、		
	面積		.面積			5, 214m m	
	四個	延床	面積		7	, 090. 4m² m²	
設置	目的・経緯	義務教育					
	関連部署	教育総務課、	学務課、指	導室			
-	. 拠法令等 设置条例	荒川区立学村	交設置条例				
	車場の状況	無が	「リアフリー	0 エレベーク	ター 0 だ	れでもトイレ	
	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ		コープ	





Ⅱ管理運営の状況 から まで 期間 管理形態 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成28年度 平成29年度 平成26年度 平成27年度 平成30年度(見込み) 児童数(名) 381 409 424 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務言	者表						(単	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	16, 396	21, 437	5, 041	地方税等	0	0	0
		物件費	76, 985	77, 275	290	_~ 国庫支出金	125	101	▲ 24
行工		維持補修費	5, 902	2, 491	▲ 3, 411	都支出金	362	329	▲ 33
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	1, 833	1, 669	▲ 164	† 使用料及び手数料	0	6	6
	費	減価償却費	49, 963	52, 533	2, 570	その他	0	0	0
l ₽+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	487	436	▲ 51
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	744	984	240	行政収支差額(a)-(b)=(c)	163, 483	1 60, 523	2, 960
書		その他行政費用	12, 147	4, 570	▲ 7,577	金融収支差額(d)	▲ 2,849	▲ 2, 502	347
		行政費用合計(b)	163, 970	160, 959	▲ 3, 011	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 166, 332	▲ 163, 025	3, 307
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 166, 332	▲ 163, 025	3, 307
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	1/2/1//	0	0	0	流 <u>動負債</u>	21, 418	21, 027	▲ 391
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	20, 674	21, 027	353
貸		有形固定資産	2, 742, 007	2, 697, 491	4 4, 516		744	0	▲ 744
月供		土地	1, 716, 731	1, 716, 731	0	しい心の加到民民	0	0	0
借対	固	建物	2, 311, 516	2, 311, 516		固定負債	140, 617	110, 643	▲ 29, 974
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 1, 286, 240		▲ 52, 306		131, 670	110, 643	▲ 21, 027
照表	~ 資	工作物等	9, 022	16, 812	7, 790		8, 947	0	▲ 8, 947
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 9, 022	▲ 9, 022	0	ての心の四た兵民	0	0	0
	'-	無形固定資産	0	0		負債の部合計	162, 035	131, 670	▲ 30, 365
		建設仮勘定	0	0		正味財産	2, 580, 652	2, 568, 270	▲ 12, 382
	L.	その他の固定資産	680	2, 449		正味財産の部合計	2, 580, 652	2, 568, 270	▲ 12, 382
	資.	産の部合計	2, 742, 687	2, 699, 940	▲ 42, 747	負債及び正味財産の部合計	2, 742, 687	2, 699, 940	▲ 42, 747

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,600万円 考 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	56	57. 9	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	23, 017	22, 701	
終						
務指標						
煙						
175						
評						
十二						
価指標等						
₹						
備考	 1 ㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出 	したもので、資	産形成に資する	経費は含まれて	いない。	

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	● 無 ○ 有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	-	目標値 実績値	-	-	-	-	
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	O 民営 O その		他施設との	統合()
管理形態の変更の推移	O 有 (変更内容 ● 無	:)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	〇児童生徒の増加に応て、計画的に実施してい 〇学校施設の安全性や対 会を捉えて適切に機能に 〇本校では、これまで、 館の吊り天井撤去工事、 ムチップ舗装による仕	ハく必要がある 求められる設備 句上を図る必要 大規模改修工事 平成28年度(る。 精機能を確保 Eがある。 Eとして、平 こトイレ洋式	していくには 成24年度に校	、確実な管理 庭舗装改修コ	里とともに、 L事、平成27	改修等の機
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して 応するとともに、教育するとともに、教育するととをを の施設の安全性確認や、 軟な学校施設の活用が ○今後の大規模改修と 期的な点検・診断によ	環境の充実のた 、設備の保守点 図られ、多様な しては、外壁、	とめに必要と 気検、機器の は学習形態に 屋上防水、	なる用地の取 更新など適切 対応できる施 照明設備、受	得も視野に な管理を実施 設を整備する 変電設備、終	入れる。 拖し、改修等 る。	の際には柔
議会、利用者等 からの意見							



備考

I施	施設の概要			施設コート	š S13	3-01-25			
	施設名	第一中学校	交		·				
	所在地	荒川一丁目	30番1号						
	部課名	教育委員会	等務局教育施	五 設課					
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	P容(単位: 区債	千円) 一般財源			
	建築	1961年							
	増改築①								
	増改築②								
	并設施設								
竣	工年月日	196	61年6月		常勤・非常勤				
供用	開始年月日			職員数	3	22			
	構造	F	RC造	階層	地上	_4階			
	面積		地面積			8, 478m m			
	四個	延	床面積		7	7, 601. 2m m²			
設置	目的・経緯	義務教育							
Ī	関連部署	教育総務認	果、学務課、指	導室					
-	根拠法令等								
駐車	駐車場の状況 無 バリアフリー					れでもトイレ			
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ			





Ⅱ管理運営の状況 から まで 期間 管理形態 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成28年度 平成26年度 平成27年度 平成29年度 平成30年度(見込み) 生徒数(名) 287 264 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理

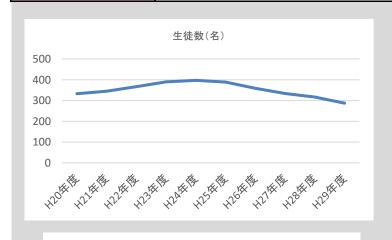
皿財	務諸君	툿						単)	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	糸	6与関係費	16, 396	17, 329	933	地方税等	0	0	0
2-	物]件費	92, 425	85, 501	▲ 6, 924	∠ 国庫支出金	0	504	504
行		持補修費	3, 093	2, 413	▲ 680	都支出金	0	291	291
政	行掛	助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政補	助費等	4, 277	3, 939	▲ 338	ス 使用料及び手数料	25	25	0
^		述価償却費	29, 438	29, 438	0	その他	0	0	0
計	用不	納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	25	820	795
算	賞	与・退職給与引当金繰入額	744	795	51	行政収支差額(a)-(b)=(c)	1 47, 352	▲ 156, 631	▲ 9, 279
書	7	の他行政費用	1, 004	18, 036	17, 032	金融収支差額(d)	▲ 437	▲ 341	96
	行	f政費用合計(b)	147, 377	157, 451	10, 074	通常収支差額(c)+(d)=(e)	1 47, 789	▲ 156, 972	▲ 9, 183
	特別:	費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	1 47, 789	▲ 156, 972	▲ 9, 183
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流址	7入未済	0	0	0	流動負債	5, 563	4, 894	▲ 669
		納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産を	-の他の流動資産	0	0	0	特別区債	4, 819	4, 894	75
貸		形固定資産	671, 561	643, 037	▲ 28, 524		744	0	▲ 744
月		土地	2, 557	2, 557	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	l _æ l	建物	1, 375, 896	1, 375, 896		固定負債	23, 964	10, 123	▲ 13, 841
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 706, 893		▲ 28, 523		15, 017	10, 123	4 , 894
表	定資	工作物等	51, 577	51, 577	0	退職給与引当金	8, 947	0	▲ 8, 947
1	産	工作物等減価償却累計額	▲ 51, 577	▲ 51, 577	0	その他の固定負債	0	0	0
	無	₹形固定資産	0	0		負債の部合計	29, 527	15, 017	▲ 14, 510
		設仮勘定	0	0		正味財産	645, 956	632, 140	▲ 13, 816
		-の他の固定資産	3, 922	4, 120		正味財産の部合計	645, 956	632, 140	▲ 13, 816
	資産	の部合計	675, 483	647, 157	▲ 28, 326	負債及び正味財産の部合計	675, 483	647, 157	▲ 28, 326

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,700万円 考 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	53					
財	1㎡当たりコスト(円)	-	1	19, 288	20, 714				
終									
務指標									
煙									
175									
評									
価									
価指									
抽									
標等									
₹									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

Ⅳ 施設連宮の万冋性							
計画の有無	● 無 ○ 有	<u>_(計画名:</u>)
- 1- 1- 1-	指標名·単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標		目標値					
		実績値	<u> </u>	/ub.+/ - =⊓. L. ⊘.	4± ^ /	<u></u>	<u> </u>
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	O 民営(O その)		他施設との	就 合 () 廃止)
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ● 無)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	〇児童生徒の増加に応じて、計画的に実施してい〇学校施設の安全性や求会を捉えて適切に機能向〇本校では、これまで大修工事等を実施してきた動床となっている。	く必要がある められる設備 上を図る必要 規模改修工事	。 i機能を確保 gがある。 www.secutorycomes	していくには 成12年度に耐	、確実な管理 震補強工事、	里とともに、 平成22年度	改修等の機にトイレ改
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して 応するとともに、教育環 ○施設の安全性確認や、 柔軟な学校施設の活用、 ○今後の大規模改修とし 診断により状況を把握し	境の充実のた 設備の保守点 多様な学習形 ては、外壁、	さめに必要と 意検、機器の 態に対応で 屋上防水、	なる用地の取 更新など適切 きる施設を整 受変電設備、	得も視野に力な管理を実施 備する。	入れる。 色する。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コー	۶ S13	-01-26			
	施設名	第三中学	校						
	所在地	南千住八	丁目10番1号						
	部課名	教育委員:	会事務局教育施	設課					
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	7容(単位:· 区債	千円) 一般財源			
	建築	2001年			四良	NX PO INS			
	増改築①								
	増改築②								
1	併設施設								
竣	建工年月日	20	01年9月		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日			職員数	3	26			
	構造		RC造	階層	地上	-4階			
	面積		地面積		•	9, 675m m			
	四個	延	E床面積		9), 396. 8m² m²			
設置	目的・経緯	義務教育							
	関連部署	教育総務	課、学務課、指	導室					
-	!拠法令等 設置条例	荒川区立:	学校設置条例						
_	車場の状況	無	バリアフリー	- ● エレベーター ● だれでもトイ					
駐	輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ			





Ⅱ管理運営の状況

から まで 管理形態 直営 期間

事業内容 義務教育

対象者

運営時間 運営時間等

Æ 🗆 '	· 1 [H] · 1]	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	生徒数(名)	3	376 3	90 411	468	480
設							
基							
施設基本デ							
デ							
ı							
タ 等							
等							
に指							
係定							
に指 係定 費理							
貝垤							
借							
備 考							

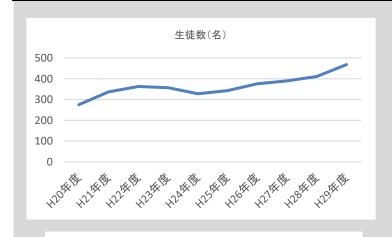
皿財	務諸							(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	糸	哈与関係費	18, 986	25, 544	6, 558	地方税等	0	0	0
<u>,-</u>	4	勿件費	98, 872	90, 815	▲ 8, 057	_年 国庫支出金	0	335	335
行	糸	准持補修費	7, 382	14, 967	7, 585	都支出金	0	193	193
政		夫助費	0	0	0		0	0	0
コス		補助費等	6, 066	5, 258	▲ 808	ス 使用料及び手数料	0	0	0
\ \frac{1}{k}		ず価償却費	54, 933	65, 521	10, 588	くその他	0	0	0
=+	用目	下納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	528	528
計算	_	賞与・退職給与引当金繰入額	862	1, 172		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 187, 101	▲ 211, 340	4 24, 239
書		その他行政費用	0	8, 591		金融収支差額(d)	▲ 7, 914	▲ 7, 173	741
		亍政費用合計(b)	187, 101	211, 868	,	通常収支差額(c)+(d)=(e)	195 , 015	▲ 218, 513	▲ 23, 498
		費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 195, 015	▲ 218, 513	▲ 23, 498
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流山	又入未済	0	0	0	流動負債	42, 654	42, 546	▲ 108
		下納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	41, 792	42, 546	754
岱	7	有 <u>形固定資産</u>	5, 629, 022	5, 564, 326	▲ 64, 696	賞与引当金	862	0	▲ 862
一件		土地	3, 667, 585	3, 667, 585	0	その他の流動負債	0	0	0
貸借対照表	固	建物	2, 747, 590	2, 747, 590		固定負債	376, 481	323, 574	▲ 52, 907
昭	분	建物減価償却累計額	▲ 786, 153		▲ 64, 696		366, 120	323, 574	▲ 42, 546
表	定資	工作物等	27, 264	27, 264	0	退職給与引当金	10, 361	0	▲ 10, 361
		工作物等減価償却累計額	▲ 27, 264	▲ 27, 264	0	その他の固定負債	0	0	0
	7	無形固定資産	0	0		負債の部合計	419, 135	366, 120	▲ 53, 015
		建設仮勘定	0	0		正味財産	5, 210, 712	5, 199, 775	▲ 10, 937
		その他の固定資産	825	1, 569		正味財産の部合計	5, 210, 712	5, 199, 775	▲ 10, 937
	資産	の部合計	5, 629, 847	5, 565, 895	▲ 63, 952	負債及び正味財産の部合計	5, 629, 847	5, 565, 895	▲ 63, 952

給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約5,400万円 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	29	31. 6				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	1	19, 883	22, 547				
終									
務指標									
煙									
17.5									
評									
価									
価指									
一									
標等									
- 1									
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。								

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

Ⅳ 施設連宮の万冋性							
計画の有無	● 無 ○ 有	_(計画名:)
目標指標	指標名・単位	目標値実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	O 民営(O その(他施設との	統合(廃止)
管理形態の変更の推移	O 有 (変更内容: ● 無)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○児童生徒の増加に応じて、計画的に実施してい ○学校施設の安全性や求会を捉えて適切に機能向 ○本校では、これまで大年度にプールろ過機改修 ている。	く必要がある められる設備 上を図る必要 規模改修工事	う。 i機能を確保 wがある。 www.spi	していくには 成27年度にメ	、確実な管理	里とともに、 ├一床改修エ	改修等の機 二事、平成28
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して 応するとともに、教育環 ○施設の安全性確認や、 柔軟な学校施設の活用、 ○今後の大規模改修とし ついて、定期的な点検・	境の充実のた 設備の保守点 多様な学習形 ては、外壁、	かに必要と は検、機器の が態に対応で 屋上防水、	なる用地の取 更新など適切 きる施設を整 照明設備、受	得も視野に な管理を実 備する。 変電設備、終	人れる。 色する。改修 合排水設備、	等の際には
議会、利用者等 からの意見							



I施設の概	要				施設コー	ド	S13	-01-27	
施設名		第四中学	校						
所在地	<u>t</u>	荒川六丁							
部課名	3	教育委員	会事	務局教育施	設課				
施設の履	夏歴	時期	(建築費 (単位:千円)	財源 国・都		単位: - ፩債	千円) 一般財 》	源
建	築	1961年							
増改	(築①								
増改	(築2)								
併設施	設								
竣工年月	月日	19	1961年6月			常勤・	・非常勤	その他	1
供用開始年	F月日				職員数		6		21
構造			RCi	造	階層		地上	:4階	
面積			处地面	** *		•		5, 415m²	
四很		延	E床面	ī 積			5	, 358. 0m²	m [*]
設置目的·	·経緯	義務教育							
関連部	署	教育総務	課、:	学務課、指	導室				
根拠法令等									
駐車場の	状況	無	バリ	「アフリー	0 エレベー	-	●だ	れでもトイロ	ノ
駐輪場の	状況	無	対	応状況	○ 点字ブロ	ック	0 71	コープ	





Ⅱ管理運営の状況

管理 形能	直営	_	期間	_	から
官理形態	坦		初申	_	まで

義務教育 事業内容

対象者

運営時間 運営時間等

	311.3.3	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度(見込み)
施	生徒数(ź	名)	189	224	278	306	307
設							
基							
施設基本デ							
デ							
タ							
等							
に指							
用係定							
に指 用係定 等る管 費理							
复 垤							
借							
備 考							
	ĺ						

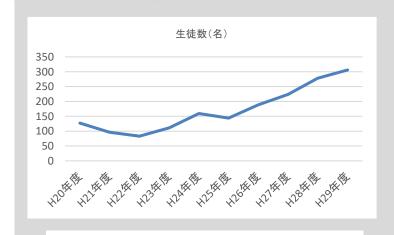
皿財	務諸	長						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	糸	6与関係費	23, 298	28, 746	5, 448	地方税等	0	0	0
	牧	7件費	71, 714	74, 109	2, 395	∠ 国庫支出金	0	335	335
行	斜	掛補修費	5, 036	5, 106	70	都支出金	0	194	194
政	行打		0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政神	制力費等	3, 281	3, 302	21	使用料及び手数料	17	17	0
^		域価償却費	847	1, 268	421	その他	0	0	0
計	用不	納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	17	546	529
算	賞	[与・退職給与引当金繰入額	1, 057	1, 319	262	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 105, 950	▲ 127, 506	▲ 21, 556
書	7	その他行政費用	734	14, 202	13, 468	金融収支差額(d)	0	0	0
		f政費用合計(b)	105, 967	128, 052		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 105, 950	▲ 127, 506	▲ 21, 556
		費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別	収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 105, 950	▲ 127, 506	▲ 21, 556
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流址	7入未済	0	0	0	流動負債	1, 057	0	▲ 1,057
		·納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産る	一の他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		形固定資産	6, 717	132, 388	125, 671	賞与引当金	1, 057	0	▲ 1, 057
月世		土地	3, 116	3, 116	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	田	建物	139, 593	265, 506		固定負債	12, 714	80, 000	67, 286
昭	固定	建物減価償却累計額	135 , 992	1 36, 233	▲ 241	特別区債	0	80, 000	80, 000
表	定資	工作物等	10, 874	10, 874	0	退職給与引当金	12, 714	0	▲ 12, 714
1	産し	工作物等減価償却累計額	1 0, 874	1 0, 874	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	13, 771	80, 000	66, 229
		建設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 3, 152	55, 263	58, 415
		一の他の固定資産	3, 902	2, 875		正味財産の部合計	▲ 3, 152	55, 263	58, 415
	資産	の部合計	10, 619	135, 263	124, 644	負債及び正味財産の部合計	10, 619	135, 263	124, 644

給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,100万円 は委託料が占めている。また、外壁及び外部建具改修工事等を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	98	53. 2	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	19, 516	23, 899	
終						
務指						
標						
175						
評						
価						
価指						
1年 1日						
標等						
-1						
備考	 1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出し 	産形成に資する 網	圣費は含まれて に	いない。		

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

Ⅳ 施設連宮の万冋性							
計画の有無	● 無 ○ 有	_(計画名:)
- 1- 1- 1-	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標		目標値					
		実績値		/ub.+/ - =⊓. L. ⊘.	4± ^ /	<u></u>	
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	O 民営(O そのf		他施設との	就 合 () 廃止)
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ● 無)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	〇児童生徒の増加に応じて、計画的に実施してい〇学校施設の安全性や求会を捉えて適切に機能向〇本校では、これまで大修工事、平成24年度に屋仕上げとなっている。	く必要がある められる設備 上を図る必要 規模水改修工事 上防水改修工	る。 情機能を確保 更がある。 国として、平 二事等を実施	していくには 成12年度に耐 してきた。な	、確実な管理震補強工事、お、グラウン	里とともに、 平成16年度 ノドはダスト	改修等の機 にトイレ改 舗装による
課題に対する 現時点での考え	○教室等の拡充に対して 応するとともに、教育環 ○施設の安全性確認や、 柔軟な学校施設の活用、 ○今後の大規模改修とし により状況を把握しなが	境の充実のた 設備の保守点 多様な学習形 ては、受変電	ために必要と は検、機器の が態に対応で 記設備、給排	なる用地の取 更新など適切 きる施設を整	得も視野に力な管理を実施 備する。	入れる。 色する。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コー	ド \$13	-01-28			
	施設名	第五中学	校						
	所在地	町屋一丁	目37番16号						
	部課名	教育委員	会事務局教育的	拖設課					
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源同	財源内容(単位:千円) 国・都 区債 一般財源				
	建築	1979年			上	四文 7/1 //小			
	増改築①								
	増改築②								
1	并設施設								
竣	工年月日	19)79年3月		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日			職員数	5	16			
	構造		RC造	階層	階層 地上4階				
	面積		处地面積			10, 853m m			
	山惧	延	E床面積		5	i, 589. 0m² m²			
設置	目的・経緯	義務教育							
	関連部署	教育総務	課、学務課、扌	旨 導室					
-	!拠法令等 設置条例		学校設置条例						
_	車場の状況	無	バリアフリー			れでもトイレ			
駐	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 ス	コープ			





Ⅱ管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	- -	から まで

事業内容 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間 休日

		147日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	生徒数(名)	228	245	228	182	146
設							
基							
施設基本デ							
デ							
ı							
タ 等							
等							
に指							
に 係定 費理							
る管典理							
貝垤							
借							
備 考							

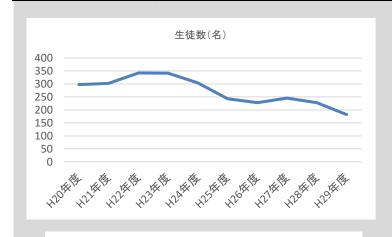
皿財:	務計	潜表						(单	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	18, 696	25, 091	6, 395	地方税等	0	0	0
<i>z</i> –		物件費	93, 529	79, 633	▲ 13, 896	_年 国庫支出金	0	1, 538	1, 538
行		維持補修費	8, 453	2, 721	▲ 5, 732	都支出金	0	748	748
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	4, 504	3, 040	▲ 1, 464	な 使用料及び手数料	0	0	0
^ -	費	減価償却費	9, 322	10, 169	847	その他	0	0	0
	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	2, 286	2, 286
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	848	1, 151	303	行政収支差額(a)-(b)=(c)	1 43, 963	▲ 132, 672	11, 291
書		その他行政費用	8, 611	13, 153		金融収支差額(d)	▲ 65	▲ 47	18
		行政費用合計(b)	143, 963	134, 958		通常収支差額(c)+(d)=(e)	1 44, 028	▲ 132, 719	11, 309
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	144 , 028	▲ 132, 719	11, 309
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	3, 723	2, 875	▲ 848
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	2, 875	2, 875	0
貸		有形固定資産	69, 143	180, 987	111, 844	賞与引当金	848	0	▲ 848
貝 供		土地	5, 581	5, 581	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	固	建物	375, 290	495, 525		固定負債	15, 953	65, 875	49, 922
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 313, 742	▲ 321, 998	▲ 8, 256		5, 750	65, 875	60, 125
表	产資	工作物等	29, 900	29, 900	0	退職給与引当金	10, 203	0	▲ 10, 203
1	産	工作物等減価償却累計額	▲ 27, 886	▲ 28, 021	▲ 135	その他の固定負債	0	0	0
	/ -	無形固定資産	0	0		負債の部合計	19, 676	68, 750	49, 074
		建設仮勘定	0	0		正味財産	61, 720	122, 712	60, 992
		その他の固定資産	12, 253	10, 475		正味財産の部合計	61, 720	122, 712	60, 992
	資.	産の部合計	81, 396	191, 462	110, 066	負債及び正味財産の部合計	81, 396	191, 462	110, 066

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,400万円 考 は委託料が占めている。また外壁及び外部建具改修工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	84	66. 6					
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	25, 583	24, 147					
終										
岩										
務指標										
175										
評										
世										
抽										
価指標等										
₹										
備考	構 ↑ 1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。									

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H29年度 H30年度(見込み) H26年度 H27年度 H28年度 目標値 目標指標 実績値 〇 民営化 0 転用·多目的化 〇 他施設との統合 〇 廃止 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成10年度に耐震補強工事、平成15年度にトイレ改 |修工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上げとなっている。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 |応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 ○今後の大規模改修としては、屋上防水、受変電設備、給排水設備、空調設備について、定期的な

点検・診断により状況を把握しながら改修を検討していく。



議会、利用者等からの意見

I施	設の概要			施設コート	\$ S13	3-01-29			
	施設名	第七中学校							
	所在地	西尾久四丁	目30番28号						
	部課名	教育委員会	事務局教育施	西設課					
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	· 容(単位: 区債	千円) 一般財源			
	建築	1961年			-				
	増改築①								
	増改築②								
	併設施設								
竣	竣工年月日 1961年8月				常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日			職員数	4	18			
	構造	R	C造	階層 地上4階					
	面積		也面積			6, 966m m			
	四個	延足	末面積	5, 944. 9m² m					
設置	目的・経緯	義務教育							
	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室					
-	!拠法令等 设置条例	荒川区立学	校設置条例						
馬主	車場の状況	無	バリアフリー	O エレベー!	y— ● だ:	れでもトイレ			
駐車	輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 ス	ロープ			





Ⅱ管理運営の状況 からまで 期間 管理形態 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成28年度 平成27年度 平成29年度 平成30年度(見込み) 平成26年度 生徒数(名) 283 242 231 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務諸	表						(単	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	21, 287	35, 656	14, 369	地方税等	0	0	0
<i></i> _		物件費	77, 676	77, 150	▲ 526	_年 国庫支出金	731	0	▲ 731
行		維持補修費	18, 879	3, 957	1 4, 922	都支出金	0	807	807
政		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	4, 904	3, 049	▲ 1,855		0	0	0
1 2		減価償却費	797	797	0	その他	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	731	807	76
算		賞与・退職給与引当金繰入額	966	1, 636	729	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 124, 955	▲ 121, 546	3, 350
書		その他行政費用	1, 177	108		金融収支差額(d)	▲ 318	▲ 257	61
	-	行政費用合計(b)	125, 686	122, 353	▲ 3, 274	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 125, 273	▲ 466, 519	▲ 341, 246
	特別	川費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別	川収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 125, 273	466 , 519	▲ 341, 246
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	8, 266	7, 300	▲ 966
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	7, 300	7, 300	0
貸		有形固定資産	450, 733	456, 759	6, 026	賞与引当金	966	0	▲ 966
月		土地	450, 733	450, 733	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	固	建物	372, 037	378, 063	6, 026	固定負債	76, 916	58, 000	▲ 18, 916
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 372, 037	▲ 372, 037	0	特別区債	65, 300	58, 000	▲ 7, 300
表	資	工作物等	23, 033	23, 033	0	退職給与引当金	11, 616	0	1 1, 616
1	盘	工作物等減価償却累計額	▲ 23, 032	▲ 23, 032	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	85, 182	65, 300	1 9, 882
		建設仮勘定	0	0		正味財産	368, 474	394, 638	26, 164
		その他の固定資産	2, 923	3, 179		正味財産の部合計	368, 474	394, 638	26, 164
	資產	産の部合計	453, 656	459, 938	6, 282	負債及び正味財産の部合計	453, 656	459, 938	6, 282

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,100万円 考 は委託料が占めている。また、第一及び第二理科室空調機設置工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)		
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0				
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	21, 062	20, 581			
終								
岩								
務指標								
175								
評								
一十二								
価指標等								
₹								
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出したもので、資産形成に資する経費は含まれていない。							

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え)	方)						
計画の有無	● 無	〇有	(計画名:)
	指標名	・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標			目標値					
			実績値					<u> </u>
施設運営の方向性		多目的化	〇 民営(他施設との	統合) 廃止	,
	●現状約		○ そのf	也()
管理形態の変更の推移	O 有 ● 無	(変更内容:)
利用者・地域のニーズ								
現状・課題	○児童生徒の て、計画的に ○学校施設の 会を捉えで ○本校で 修工事、 修工事 分的な芝生に	:実施してい)安全性や求 動切に機能で これまで大 t27年度に拡	く必要がある められる設備 上模改修工事 張用地整備エ	る。 情機能を確保 いある。 るとして、平 で で、平 で、平 で、事等を実施	していくには 成11年度に耐	、確実な管理 震補強工事、	里とともに、 平成18年度	改修等の機にトイレ改
課題に対する 現時点での考え	○教室等の扱 応するととも ○施設の安校 柔軟な学校が ○今後の大規 期的な点検・	ル、教育環性確認や、 記設の活用、 現模改修とし	境の充実のた 設備の保守点 多様な学習形 ては、外壁、	めに必要と 検、機器の 態に対応で 屋上防水、	なる用地の取 更新など適切 きる施設を整 受変電設備、	得も視野に な管理を実 備する。 給排水設備、	入れる。 もする。改修	等の際には
議会、利用者等 からの意見								



I施記	没の概要			施設コート	Š \$13	3-01-30			
	施設名	第九中学校	ξ						
	所在地	東尾久二丁	- 目23番5号						
	部課名	教育委員会	事務局教育施	並設課					
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	N容(単位: 区債	千円) 一般財源			
	建築	1961年							
	増改築①								
	増改築②								
	并設施設								
竣	工年月日	196	1年2月		常勤・非常勤				
供用	開始年月日			職員数	5	26			
	構造	RC造		階層	地」	E4階			
	面積		地面積			7, 628m m			
	四個	延	末面積		(ô, 846. 5 m m			
設置	目的・経緯	義務教育							
目	関連部署	教育総務誤	、学務課、指	導室					
	拠法令等 设置条例	荒川区立学	校設置条例						
駐耳	車場の状況		バリアフリー	O エレベー?		れでもトイレ			
駐車	倫場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ			





 管理形態
 直営
 期間
 から

 事業内容
 義務教育

対象者

Ⅱ管理運営の状況

運営時間等 運営時間

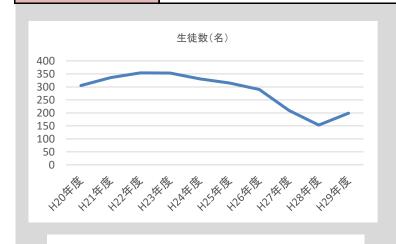
Œ D '	4) [H] 1 J	休	日						
				平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込	み)
施	生徒数	(名)		290	209	153	199		242
設									
基									
施設基本デ									
デ									
-									
タ									
等									
に指									
に指 月係定 等る管									
手る管									
費理									
/±									
備考									
4									

田財	務計	者表						(单	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	25, 889	35, 656	9, 767	地方税等	0	0	0
<u>.</u> —		物件費	85, 237	86, 359	1, 122	_年 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	16, 541	24, 879	8, 338	都支出金	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	3, 702	3, 511	▲ 191	ス 使用料及び手数料	0	0	0
\ \frac{1}{F}	費	減価償却費	907	1, 043	136	その他	0	0	0
1° <u> </u>	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 175	1, 636	729		▲ 133, 451	▲ 153, 084	▲ 19, 901
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 159	▲ 68	91
		行政費用合計(b)	133, 451	153, 084	19, 901	通常収支差額(c)+(d)=(e)	133 , 610	▲ 153, 152	1 9, 810
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	133 , 610	▲ 153, 152	1 9, 810
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	10, 450	0	▲ 10, 450
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	9, 275	0	▲ 9, 275
貸		有形固定資産	26, 649	28, 878	2, 229	賞与引当金	1, 175	0	▲ 1, 175
一件		土地	24, 609	24, 609	0	その他の流動負債	0	0	0
借対	固	建物	322, 094	324, 459		固定負債	14, 127	0	▲ 14, 127
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 320, 054				0	0	0
照表	資	工作物等	31, 968	31, 968			14, 127	0	▲ 14, 127
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 31, 968	▲ 31, 968	0		0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	24, 577	0	▲ 24, 577
		建設仮勘定	0	0		正味財産	6, 243	32, 142	25, 899
		その他の固定資産	4, 171	3, 264		正味財産の部合計	6, 243	32, 142	25, 899
	資.	産の部合計	30, 820	32, 142	1, 322	負債及び正味財産の部合計	30, 820	32, 142	1, 322

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約5,000万円 は委託料が占めている。空調機設置工事により、資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	1	99	98. 8	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	19, 361	22, 359	
務						
指						
標						
•						
評						
価						
指						
標						
等						
•,						
備						
備考						

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 〇 民営化 0 転用·多目的化 〇 他施設との統合 〇 廃止 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成9年度に耐震補強工事、平成17年度にトイレ改修 工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上げとなっている。 〇教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 |〇今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、受変電設備、給排水設備、空調設備について、定 期的な点検・診断により状況を把握しながら改修を検討していく。 議会、利用者等 からの意見



I施	施設の概要			施設コー	ド \$13	-01-31
	施設名	尾久八幡	中学校			
	所在地	西尾久三	丁目14番1号			
	部課名	教育委員	会事務局教育旅	西設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源 国・都	内容(単位:· 区債	千円) 一般財源
	建築	2013年	-			
	増改築①					
	増改築②					
1	并設施設					
竣	工年月日	20)13年2月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	3	28
	構造		RC造	階層	地上	_4階
	面積		处地面積			6, 666m m
	凹傾	延	延床面積		9), 233. 6m m
設置	目的・経緯	義務教育				
	関連部署	教育総務	課、学務課、指	導室		
-	根拠法令等 設置条例 荒川区立学校設置条例					
_	駐車場の状況		バリアフリー	● エレベー		れでもトイレ
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ





Ⅱ管理運営の状況

から まで 管理形態 期間 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成26年度 平成30年度(見込み) 生徒数 (名) 470 463 441 423 418 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務諸	表						単)(単	<u> </u>
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	21, 287	25, 544		地方税等	0	0	0
<u>4=</u>		物件費	104, 029		▲ 13, 518		0	0	0
行		維持補修費	1, 097	587	▲ 510	17 都支出金	0	0	0
政「		扶助費	0	v	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	7, 106		▲ 891	水 使用料及び手数料	0	0	0
^		減価償却費	88, 347	88, 347	0	その他	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	v	0	行政収入合計(a)	0	0	0
算		賞与・退職給与引当金繰入額	966			行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 222, 832	▲ 225, 475	▲ 2, 643
書		その他行政費用	0	13, 099		金融収支差額(d)	▲ 35, 686	▲ 34, 041	1, 645
		行政費用合計(b)	222, 832	225, 475		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 258, 518	▲ 259, 516	▲ 998
		別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 258, 518	▲ 259, 516	▲ 998
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	172, 501	173, 200	699
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	171, 535	173, 200	1, 665
貸	7	有形固定資産	3, 958, 652	3, 874, 760	▲ 83, 892		966	0	▲ 966
月世		土地	644, 077		0	その他の流動負債	0	0	0
 	田	建物	3, 571, 434			固定負債	2, 764, 366	2, 579, 550	
借対照表	固定	建物減価償却累計額	▲ 314, 474		▲ 78, 618		2, 752, 750	2, 579, 550	
夫	資	工作物等	78, 709		0	退職給与引当金	11, 616	0	▲ 11, 616
20	産	工作物等減価償却累計額	▲ 21, 094	▲ 26, 367	▲ 5, 273	その他の固定負債	0	0	0
	- L	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	2, 936, 867	2, 752, 750	▲ 184, 117
	7	建設仮勘定	0	•		正味財産	1, 027, 452	1, 123, 222	95, 770
		その他の固定資産	5, 667	1, 212		正味財産の部合計	1, 027, 452	1, 123, 222	95, 770
	資產	産の部合計	3, 964, 319	3, 875, 972	▲ 88, 347	負債及び正味財産の部合計	3, 964, 319	3, 875, 972	▲ 88, 347

|給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約5540万円 は委託料が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	9	11. 5	
目才	1㎡当たりコスト(円)	-	-	24, 081	24, 419	
終						
財務指標						
煙						
1示						
評						
一価						
指						
十二						
標等						
चं						
/±						
備考						
有						

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 無 H28年度 H26年度 H27年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 廃止 0 0 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ |て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成27年度に体育館の吊り天井撤去工事を実施して いる。なお、グラウンドは区民運動場を使用しており、仕上げは人工芝である。 〇教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 |応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 〇今後は定期的な点検・診断に基づいた、計画的な大規模改修及び修繕で予防保全を実施し、施設 の長寿命化を図る。



議会、利用者等からの意見

I施	設の概要			施設コート	S13	3-01-32			
	施設名	南千住第二	中学校						
	所在地	南千住七丁							
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課					
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	P容(単位: 区債	千円) 一般財源			
	建築	1989年							
	増改築①								
	増改築②								
	并設施設								
竣	工年月日	1989	9年2月		常勤・非常勤				
供用	開始年月日			職員数	4	21			
	構造	RC造		階層	地上	-5階			
	面積		也面積			7, 867m m			
	四個	延足	末面積		7	7, 997. 7m² m²			
設置	目的・経緯	義務教育							
	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室					
-	!拠法令等 设置条例	荒川区立学	校設置条例						
	車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーク	ター ● だ;	れでもトイレ			
_	論場の状況	無	対応状況	○点字ブロ		ロープ			





Ⅱ管理運営の状況 からまで 期間 管理形態 直営 事業内容 義務教育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度(見込み) 生徒数(名) 298 377 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務計	者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	18, 986	26, 395		地方税等	0	0	0
<i></i> _		物件費	82, 163	79, 543	▲ 2, 620		0	5, 023	5, 023
行		維持補修費	14, 949	2, 933	1 2, 016	都支出金	0	2, 113	2, 113
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	2, 840	3, 387	547	ス 使用料及び手数料	17	22	5
^ 	費	減価償却費	49, 453	49, 220	▲ 233	その他	0	0	0
<u>#</u> +	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	17	7, 158	7, 141
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	862	1, 211	349	行政収支差額(a)-(b)=(c)	169 , 236	▲ 155, 531	13, 705
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 135	▲ 86	49
		行政費用合計(b)	169, 253	162, 689	▲ 6, 564	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 169, 371	▲ 155, 617	13, 754
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	169 , 371	▲ 155, 617	13, 754
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	6, 988	6, 126	▲ 862
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	6, 126	6, 126	0
貸		有形固定資産	1, 443, 952	1, 419, 458	4 24, 494		862	0	▲ 862
月		土地	555, 329	555, 329	0	その他の流動負債	0	0	0
借対	固	建物	2, 223, 825	2, 248, 255		固定負債	16, 487	0	▲ 16, 487
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 1, 335, 202	1 , 384, 126	4 8, 924		6, 126	0	▲ 6, 126
照表	資	工作物等	16, 235	16, 235	0	退職給与引当金	10, 361	0	1 0, 361
20	産	工作物等減価償却累計額	▲ 16, 235	▲ 16, 235	0	その他の固定負債	0	0	0
	<u> '</u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	23, 475	6, 126	▲ 17, 349
		建設仮勘定	0	0		正味財産	1, 421, 066	1, 419, 184	▲ 1,882
		その他の固定資産	589	5, 852		正味財産の部合計	1, 421, 066	1, 419, 184	▲ 1,882
	資.	産の部合計	1, 444, 541	1, 425, 310	▲ 19, 231	負債及び正味財産の部合計	1, 444, 541	1, 425, 310	▲ 19, 231

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,700万円 考 は委託料が占めている。また、外部建具改修工事を行い、資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度		H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	60	61.8	
目才	1㎡当たりコスト(円)	-	-	21, 130	20, 342	
終						
財務指標						
煙						
1示						
評						
一価						
指						
十二						
標等						
चं						
/±						
備考						
有						

Ⅳ 施設運営の方向性							
計画の有無	● 無 ○ 有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標		目標値	-	-	-	-	
		実績値	-	-	-	-	
施設運営の方向性	〇 転用・多目的化	〇 民営	化〇	他施設との	統合(廃止	
心設建名の方向は	■現状維持	○ その	也()
笠田以能の本面の#42	〇 有 (変更内容	:)
管理形態の変更の推移	無無						
利田孝・地域のニーブ							
利用者・地域のニーズ							
	0.00	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			A+ 4	* · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4.1 4 54 5 5
	〇児童生徒の増加に応し			築等を行う場	i合には、建築	染法令等の規	,制を踏まえ
	て、計画的に実施してい						
	〇学校施設の安全性やオ			していくには	、確実な管理	里とともに、	改修等の機
現状・課題	会を捉えて適切に機能向						
	〇本校では、これまで力						
	備改修工事、平成28年月			事等を実施し	てきた。なお	お、グラウン	ドはゴム
	チップ舗装による仕上げ	げとなっている	5.				
	○独党学の抗去に共して	こ は 物汁 人名	であるな田	±. 囲木 ↓ + こ	ラズ拉会のコ	ト 友 フ (ナ H色 in	ケートロみ
	┃○教室等の拡充に対して						.守により刈
== 時に サナフ	応するとともに、教育理						ケの殴には
課題に対する	○施設の安全性確認や、					也9つ。 以110	寺の際には
現時点での考え	柔軟な学校施設の活用、					10 44 4× 1- 14	=ANC (- L ()
	○今後の大規模改修とし			宿排水設備に	ついて、定則	明的な点検・	診断により
	状況を把握しながら改修						
議会、利用者等							
からの意見	ı						
	1						



I施設の概要			施設コー	۶13 S13	3-01-33
施設名	原中学校				
所在地	町屋五丁目	12番6号			
部課名	教育委員会	:事務局教育施	設課		
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	内容(単位: 区債	千円) 一般財源
建築	1996年				
増改築①					
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	199	6年8月		常勤・非常勤	
供用開始年月日			職員数	3	23
構造	R	C造	階層	地上	-5階
面積		也面積		•	9, 604m m
山作	延月	末面積		7	7, 541. 0m m
設置目的・経緯	義務教育				
関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
根拠法令等 設置条例	荒川区立学	校設置条例			
駐車場の状況	1.000	バリアフリー	● エレベー!		れでもトイレ
駐輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 まで

事業内容 義務教育

対象者

運営時間等 運営時間

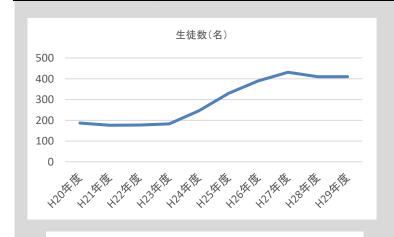
廷古	गामन	休日						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
施	生徒数((名)	390	431	410	410		365
設								
基								
施設基本デ								
デ								
ı								
タ 等								
等								
に指								
係定								
に指 係定 費理								
貝任								
備								
備 考								
_								

皿財	務計	者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	13, 805	20, 133	6, 328	地方税等	0	0	0
2-		物件費	92, 028	81, 796	1 0, 232	∠ 国庫支出金	0	9, 047	9, 047
行		維持補修費	3, 373	2, 452	▲ 921	都支出金	0	242	242
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	5, 161	4, 748	▲ 413	ス 使用料及び手数料	90	90	0
	費	減価償却費	64, 780	64, 468	▲ 312	その他	37	63	26
l ⊪	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	127	9, 442	9, 315
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	626	924		行政収支差額(a)-(b)=(c)	179, 646	▲ 174, 772	4, 874
書		その他行政費用	0	9, 693	9, 693	金融収支差額(d)	▲ 9, 537	▲ 7, 625	1, 912
		行政費用合計(b)	179, 773	184, 214	,	通常収支差額(c)+(d)=(e)	189 , 183	▲ 182, 397	6, 786
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0		当期収支差額(e)+(h)	189 , 183	▲ 182, 397	6, 786
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流動負債	60, 317	61, 667	1, 350
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	59, 691	61, 667	1, 976
貸		有形固定資産	2, 274, 946	2, 305, 533	30, 587	賞与引当金	626	0	▲ 626
月世		土地	646, 183	646, 183	0	その他の流動負債	0	0	0
借 対	田	建物	2, 908, 506	3, 003, 080		固定負債	201, 310	182, 111	1 9, 199
昭	固定	建物減価償却累計額	1 , 279, 743	1 , 343, 730	▲ 63, 987	特別区債	193, 777	182, 111	▲ 11, 666
照表	資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	7, 533	0	▲ 7, 533
1	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	圧	無形固定資産	0	0		負債の部合計	261, 627	243, 778	▲ 17, 849
		建設仮勘定	0	0		正味財産	2, 014, 534	2, 062, 489	47, 955
		その他の固定資産	1, 215	734		正味財産の部合計	2, 014, 534	2, 062, 489	47, 955
	資	産の部合計	2, 276, 161	2, 306, 267	30, 106	負債及び正味財産の部合計	2, 276, 161	2, 306, 267	30, 106

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約4,700万円 考 は委託料が占めている。また、空調設備取替え及びトイレ洋式化改修工事等を行い、資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	1	44. 0	44. 7	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	23, 671	24, 428	
終						
財務指						
標						
175						
評						
価						
十二						
指標等						
चं						
/世						
備考						
与						

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H28年度 H27年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 0 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 〇 廃止 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ て、計画的に実施していく必要がある。 ○学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成27年度に空調設備改修工事を実施している。な |お、グラウンドは人工芝による仕上げとなっている。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 |応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 ○今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、受変電設備、給排水設備について、定期的な点 **検・診断により状況を把握しながら改修を検討していく。** 議会、利用者等 からの意見



I施	設の概要			施設コート	S13	-01-34
	施設名	諏訪台中学	校		•	
	所在地	西日暮里二	丁目36番8号(第二校庭:東	日暮里六丁目	147番7号)
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
旃	設の履歴	時期	建築費	財源内	千円)	
,,,			(単位:千円)	国・都	区債	一般財源
	建築	2001年				
	増改築①					
	増改築②					
1	并設施設					
竣	工年月日	2001	年3月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	4	24
	構造	RCi	≛、S造	階層	地上5階、	地下1階
	面積	敷均	也面積			9, 212m m
	四個	延月	下面積		9), 683. 3 m m
設置	目的・経緯	義務教育				
	関連部署	教育総務課	、学務課、指	導室		
-	.拠法令等 设置条例	荒川区立学	校設置条例			
駐車	車場の状況	無ノ	バリアフリー	● エレベーク		れでもトイレ
駐車	論場の状況	無	対応状況	点字ブロ:	ック 〇 スロ	コープ





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 一
 から まで

 事業内容
 義務教育

 対象者 運営時間等
 運営時間 休日
 運営時間 休日
 平成26年度
 平成27年度
 平成28年度
 平成29年度
 平成30年度(見込み)

 生徒数(名)
 420
 429
 396
 404
 385

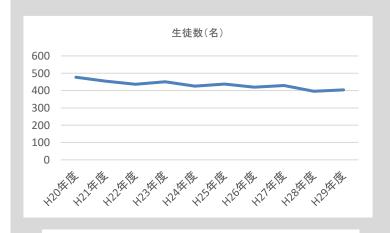
		怀 日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度(見込み)
施	生徒数(名)	420	429	396	404	385
設							
施設基本							
本							
デ							
タ 等							
等							
に指 用係定							
用係定							
等る管 費理							
貝任							
備							
備考							

田財	務計	者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	23, 588	2, 420	652	地方税等	0	0	0
2-		物件費	104, 311	87, 856	▲ 16, 455	_年 国庫支出金	0	503	503
行		維持補修費	16, 290	21, 098	4, 808	都支出金	0	290	290
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	4, 407	3, 817	▲ 590	↑ 使用料及び手数料	136	167	31
	費	減価償却費	73, 806	73, 806	0	へその他	0	358	358
<u>₽</u> +	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	136	1, 318	1, 182
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 070	1, 112	42	行政収支差額(a)-(b)=(c)	225 , 550		575
書		その他行政費用	2, 214	14, 364	12, 150	金融収支差額(d)	▲ 5, 942	▲ 5, 323	619
		行政費用合計(b)	225, 686	226, 293	607	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 231, 492	230 , 298	1, 194
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 231, 492	230 , 298	1, 194
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流量	収入未済	0	0	0	流動負債	37, 269	36, 829	▲ 440
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	N M E IX	36, 199	36, 829	630
貸		有形固定資産	4, 435, 545	4, 366, 996	▲ 68, 549		1, 070	0	▲ 1, 070
月		土地	2, 283, 065	2, 283, 065	0	その他の流動負債	0	0	0
借 対	Œ	建物	3, 326, 325	3, 331, 350		固定負債	293, 303	243, 602	▲ 49, 701
昭	固定	建物減価償却累計額		1 , 248, 004	▲ 73, 520		280, 431	243, 602	▲ 36, 829
照表	上資	工作物等	130, 025	130, 025	0	退職給与引当金	12, 872	0	▲ 12, 872
20	産	工作物等減価償却累計額	129 , 386	129, 440	▲ 54	その他の固定負債	0	0	0
	庄	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	330, 572	280, 431	▲ 50, 141
		建設仮勘定	0	0		正味財産	4, 105, 205	4, 086, 565	▲ 18, 640
		その他の固定資産	232	0		正味財産の部合計	4, 105, 205	4, 086, 565	▲ 18, 640
	資	産の部合計	4, 435, 777	4, 366, 996	▲ 68, 781	負債及び正味財産の部合計	4, 435, 777	4, 366, 996	▲ 68, 781

備 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。教員等都費負担分の経費は含まれていない。また物件費のうち、約5,300万円 考 は委託料が占めている。また、普通教室化改修工事を行い資産が増加した。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	38	39. 8	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	23, 236	23, 369	
務						
指						
標						
1示						
評						
一価						
指						
1日						
標等						
寸						
/世						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
備考						
15						

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 〇 民営化 O 転用·多目的化 〇 他施設との統合 〇 廃止 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇 有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇児童生徒の増加に応じて、学校施設の改修や増築等を行う場合には、建築法令等の規制を踏まえ て、計画的に実施していく必要がある。 ◯◯学校施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機 現状・課題 会を捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本校では、これまで大規模改修工事として、平成27年度に体育館の天井耐震化工事、平成28年度 に屋内プール屋根改修工事等を実施してきた。なお、グラウンドはゴムチップ舗装による仕上げと なっており、プールは可動床及び可動屋根となっている。 ○教室等の拡充に対して、建築法令等の適合範囲を調査したうえで校舎の改修又は増設等により対 |応するとともに、教育環境の充実のために必要となる用地の取得も視野に入れる。 課題に対する ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。改修等の際には 現時点での考え 柔軟な学校施設の活用、多様な学習形態に対応できる施設を整備する。 〇今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、受変電設備、給排水設備、空調設備について、定 期的な点検・診断により状況を把握しながら改修を検討する。 議会、利用者等



からの意見

I施	設の概要			施設コート	Š S13	-01-35				
	施設名	南千住第二	二幼稚園							
	所在地	南千住八	有千住八丁目2番1号							
	部課名	教育委員:	会事務局教育施	設課						
ta	設の履歴	時期	建築費	財源内	內容(単位:	千円)				
IJŒ	記載の複雑	时别	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源				
	建築	2001年								
	増改築①									
	増改築②									
1	并設施設									
竣	工年月日	20	01年3月		常勤・非常勤	その他				
供用	開始年月日			職員数	4					
	構造		S造	階層	地上3階(1階部分)				
	面積	敷	7地面積			2, 085m m				
	山惧	延	床面積			720.6m m				
設置	目的・経緯	幼児教育	及び保育							
	関連部署	教育総務語	课、学務課、指	導室						
-	!拠法令等 設置条例		学校設置条例							
_	車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーク		れでもトイレ				
駐車	論場の状況	無	対応状況	〇 点字ブロ	ック 〇ス	コープ				





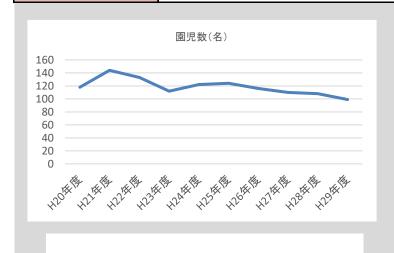
Ⅱ管理運営の状況 から まで 管理形態 期間 直営 幼児教育及び保育 事業内容 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成26年度 平成30年度(見込み) 園児数(名) 116 110 108 99 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務諸							(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		合与関係費	38, 841	36, 053	▲ 2, 788	地方税等	0	0	0
<i></i>	牧	物件費	15, 049	15, 178	129	∠ 国庫支出金	0	0	0
行	斜	推持補修費	490	1, 384	894	都支出金	71	104	33
政	行打		0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政補	制助費等	232	200	▲ 32	† 使用料及び手数料	6, 801	6, 048	▲ 753
		域価償却費	6, 740	6, 740	0	へその他	0	0	0
<u></u>	用不	納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	6, 872	6, 152	▲ 720
計算	賞	[与・退職給与引当金繰入額	1, 763	1, 655	▲ 108	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 56, 806	▲ 55, 058	1, 748
書		その他行政費用	563	0	▲ 563	金融収支差額(d)	0	0	0
		テ政費用合計(b)	63, 678	61, 210	▲ 2, 468	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 56, 806	▲ 55, 058	1, 748
	特別	費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別	収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 56, 806	▲ 55, 058	1, 748
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流址	以入未済	8	11	3	流動負債	1, 763	0	▲ 1, 763
	動者	下納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産そ	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
仓		頁形固定資産	96, 407	89, 666	▲ 6, 741	賞与引当金	1, 763	0	▲ 1, 763
月世		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
貸借対照表	læl	建物	204, 252	204, 252		固定負債	21, 195	0	▲ 21, 195
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 107, 845		▲ 6, 740		0	0	0
夫	定資	工作物等	15, 286	15, 286	0	退職給与引当金	21, 195	0	▲ 21, 195
20	産	工作物等減価償却累計額	▲ 15, 286	▲ 15, 286	0	その他の固定負債	0	0	0
	#	無形固定資産	0	0		負債の部合計	22, 958	0	▲ 22, 958
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	73, 457	89, 677	16, 220
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	73, 457	89, 677	16, 220
	資産	の部合計	96, 415	89, 677	▲ 6, 738	負債及び正味財産の部合計	96, 415	89, 677	▲ 6, 738

備 │給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約1,000万円は賃金が占めている。 考 │

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	56	59. 2	
財	1㎡当たりコスト(円)	ı	ı	90, 629	84, 943	
終						
指						
財務指標						
175						
評						
価						
価指						
#華 1日						
標等						
₹						
/ #						
備考						
75						

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 無 H26年度 H30年度(見込み) H27年度 H28年度 H29年度 目標値 目標指標 実績値 〇 民営化 0 転用·多目的化 〇 他施設との統合 O 廃止 施設運営の方向性 現状維持 ○ その他(〇有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ ○施設の改修等を計画的に実施していく必要がある。 〇施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機会を 捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 現状・課題 〇本園は、汐入ふれあい館との併設建物となっており、これまで平成27年度に園庭改修工事、平成 28年度にオートロック設置工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装及び部分的な芝 生による仕上げとなっている。 ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。 課題に対する ○今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、受変電設備、給排水設備、空調設備について、定 現時点での考え |期的な点検・診断により状況を把握しながら改修を検討する。 議会、利用者等 からの意見



I施設の概要			施設コード S13-01-36						
	施設名	南千住第	三幼稚園						
	所在地	南千住一	丁目13番17号						
	部課名	教育委員会事務局教育施設課							
th	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	時期	建築費	財源内容(単位:千円)					
加也	設の履歴	吋州	(単位:千円)			一般財源			
	建築	1972年							
	増改築①								
	増改築②								
1	并設施設								
竣	工年月日	19)72年3月		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日			職員数	3				
	構造		RC造	階層	地上3階(1	1-2階部分)			
	面積	敷	枚地面積	1, 376m² m²					
	山作	迎	E床面積	770. 0m ¹ m ²					
設置目的・経緯		幼児教育及び保育							
F	関連部署	 教育総務課、学務課、指導室							
	规法令等	张 曰 心勿	<u> 不、于彷</u> 杯、18	守主					
-									
駐車	車場の状況	無	バリアフリー	O エレベー?		れでもトイレ			
駐車	論場の状況	無	対応状況	ック 〇ス	ロープ				





Ⅱ管理運営の状況

管理形態	直営	_	期間	-	から
官垤形態	坦 呂	_	カル	-	まで
事業内容	幼児教育及び保	育			

対象者

運営時間等 運営時間

ŒD,	4) [H] 1 J	休	日							
				平成26年月		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(見込み)
施	園児数	(名)			78	88	74	67		55
施設基本デ										
基										
本										
デ										
- 1										
タ 等										
等										
に指										
に指 月係定 等る管										
手る管										
費理										
儘										
備考										
73										

皿財	Ⅲ財務諸表 (単位:千円)											
	勘定程	4目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額			
	給与関係費		21, 576	26, 339	4, 763	地方税等	0	0	0			
<i></i>	物件費		12, 583	11, 696	▲ 887	_年 国庫支出金	0	0	0			
行	維持補修費		1, 532	962	▲ 570	都支出金	0	0	0			
政	行 扶助費		0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0			
コス	政 補助費等		132	25	▲ 107	水 使用料及び手数料	3, 600	3, 335	▲ 265			
	費減価償却費		0	0	0	くその他	0	0	0			
計	用不納欠損・貸付	到引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3, 600	3, 335	▲ 265			
算		引当金繰入額	979	1, 209		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 33, 685	▲ 36, 896	▲ 3, 211			
書	その他行政		483	0	▲ 483	金融収支差額(d)	0	0	0			
	行政費用合	計(b)	37, 285	40, 231		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 33, 685	▲ 36, 896	▲ 3, 211			
	特別費用(g)		0	0		特別収入(f)	0	0	0			
	特別収支差額(f) - (g) = (h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 33, 685	▲ 36, 896	▲ 3, 211			
	勘定 [®]	4目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額			
	流収入未済		98	90	▲ 8	流動負債	979	0	▲ 979			
	動不納欠損引		0	0	0	還付未済金	0	0	0			
	産をの他の流		0	0	0	特別区債	0	0	0			
含	有形固定資	産	119, 999	119, 999	0	賞与引当金	979	0	▲ 979			
貸借対照表	土地		119, 999	119, 999	0	その他の流動負債	0	0	0			
수 III	建物		54, 780		0	固定負債	11, 774	0	▲ 11, 774			
昭		i償却累計額	▲ 54, 780	▲ 54, 780	0	特別区債	0	0	0			
表	洛 上 1 7 7		0	0	0	退職給与引当金	11, 774	0	▲ 11, 774			
1		域価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0			
	無形固定資	産	0	0		負債の部合計	12, 753	0	▲ 12, 753			
	建設仮勘定		0	0		正味財産	107, 344	120, 089	12, 745			
	その他の固	定資産	0	0		正味財産の部合計	107, 344	120, 089	12, 745			
	資産の部合計		120, 097	120, 089	▲ 8	負債及び正味財産の部合計	120, 097	120, 089	▲ 8			

備 考 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約720万円は賃金が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100. 0	100. 0	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	48, 740	52, 248	
終						
財務指標						
煙						
17.5						
評						
価						
指						
一十二						
標等						
चं						
/#						
備考						
有						

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 無 H30年度(見込み) H26年度 H28年度 H27年度 H29年度 目標値 目標指標 実績値 〇 民営化 転用·多目的化 〇 他施設との統合 廃止 0 施設運営の方向性 現状維持 ○ その他(〇有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇施設の改修等を計画的に実施していく必要がある。 〇施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機会を 捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 現状・課題 〇本園は、福祉部分室との併設建物となっており、これまで平成24年度に園庭改修工事、平成27年 | 度に受変電設備改修工事、平成28年度にオートロック設置工事等を実施してきた。なお、グラウン| ドはダスト舗装による仕上げとなっている。 ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。 課題に対する 〇今後の大規模改修としては、外壁、給排水設備、空調設備について、定期的な点検・診断により 現時点での考え 状況を把握しながら改修を検討する。 議会、利用者等 からの意見



I施	設の概要			施設コート	S13	-01-37		
	施設名	町屋幼稚園						
	所在地	町屋八丁目1	9番8号 第七	:峡田小学校	内			
	部課名	教育委員会	事務局教育施	函設課				
+4	これの屋田	n±#0	建築費	財源内	P容(単位:	千円)		
加也	設の履歴	時期	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源		
	建築	1974年						
	増改築①							
	増改築②							
1	併設施設							
竣	建工年月日	1974	年3月		常勤・非常勤	その他		
供用	開始年月日			職員数	4			
	構造	R	C造	階層	地上	-2階		
	五锤	敷地	!面積	第七峡田小学校内 n				
	面積	延床	面積			857. 2m ² m ²		
設置	置目的・経緯	幼児教育及	 び保育					
	98 v± 40 99	*/L *左 4/\ 3/z =田	<u> </u>	~ ~				
_	関連部署	教育総務課、	子務誅、指	導室				
	拠法令等	荒川区立学	交設 置条例					
設直余例								
駐車場の状況 無 バリアフリー ○ エレベーター ○ だれでも						れでもトイレ		
駐車	輪場の状況	無	対応状況	点字ブロ:	ック 〇 スロ	コープ		





Ⅱ管理運営の状況

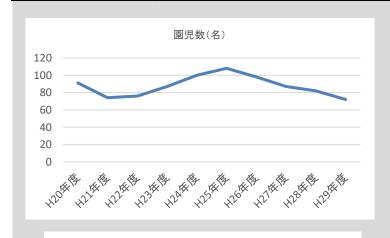
□官埋ょ	〖営の状況	C								
	形態	直営			-		期間			から まで
事業	内容	幼児教育及び保	育							
対	象者									
運営	時間等	運営時間 休日								
		77.	平成26年	度	平成27年度	平	成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	園児数(名)		98			82	72		68
設										
基										
施設基本デ										
ĺ										
タ 等										
等										
に指 用係定 等る管										
等る管										
費理										
備考										

皿財	務訓	者表						(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	24, 167	29, 142	4, 975	地方税等	0	0	0
<i></i> _		物件費	10, 839	12, 343	1, 504	∠ 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	310	1, 624	1, 314	都支出金	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	108	76	▲ 32	↑ 使用料及び手数料	4, 182	3, 600	▲ 582
^	費	減価償却費	0	0	0	その他	4	0	▲ 4
=+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4, 186	3, 600	▲ 586
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 097	1, 337	240	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 32, 850	4 0, 922	▲ 8, 072
書		その他行政費用	515	0	▲ 515	金融収支差額(d)	▲ 69	▲ 65	4
		行政費用合計(b)	37, 036	44, 522	7, 486	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 32, 919	4 0, 987	▲ 8, 068
	特.	別費用(g)	90	0	▲ 90	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 90	0	90	当期収支差額(e)+(h)	▲ 33, 009	4 0, 987	▲ 7, 978
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	1, 481	387	▲ 1,094
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	X2137170122	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	384	387	3
貸		有形固定資産	0	0	0	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 	1, 097	0	▲ 1, 097
月		土地	0	0	0	しい心の加利民民	0	0	0
借対	固	建物	66, 638	66, 638	0	固定負債	19, 425	5, 849	▲ 13, 576
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 66, 638	▲ 66, 638	0		6, 237	5, 849	▲ 388
照表	上資	工作物等	0	0	0	~	13, 188	0	▲ 13, 188
10	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	<u> </u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	20, 906	6, 236	1 4, 670
		建設仮勘定	0	0		正味財産	2 0, 906	▲ 6, 236	14, 670
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	2 0, 906	▲ 6, 236	14, 670
	資.	産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0

精 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約760万円は賃金、約63万円は委託料で占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	44, 080	51, 939	
務						
指						
標						
175						
評						
指						
神						
価指標等						
য						
備考	┃ ┃1 ㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出 ┃	した物で、資産	形成に資する経	費は含まれてい	ない。	

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方) ● 無 〇 有 指標名・単位 (計画名: 計画の有無 H26年度 H28年度 H29年度 H27年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 〇 民営化 0 転用·多目的化 〇 他施設との統合 〇 廃止 施設運営の方向性 現状維持 ○ その他(〇有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ ○施設の改修等を計画的に実施していく必要がある。 |○施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機会を 現状・課題 捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本園では、これまで大規模改修工事として、平成24年度にトイレ改修工事、平成28年度にオート ロック設置工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上げとなっている。 ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。 課題に対する 〇今後の大規模改修としては、外壁、受変電設備について、定期的な点検・診断により状況を把握 現時点での考え しながら改修を検討する。 議会、利用者等



からの意見

I施設の概要			施設コー	Ľ C12	-01-38		
施設名	花の木幼	<u> </u>	心以口	1 010	01 30		
所在地		<mark>性图</mark> 目41番4号					
部課名		会事務局教育施	本記 理				
中球石	教育安員			5家 / 第八	T m \		
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内				
7. 4. 44	1070	1 1 1 1 1 1 1 1	国・都	区債	一般財源		
建築	1976年	-					
増改築①							
増改築②							
併設施設							
竣工年月日	19	76年11月		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日			職員数	5			
構造		RC造	階層	地上	_2階		
1 ±	费	牧地面積			942m m		
面積	延	延床面積			833. 7m m		
設置目的・経緯	幼児教育	及び保育			_		
関連部署	教育総務	課、学務課、指	導室				
根拠法令等 設置条例	荒川区立	学校設置条例					
駐車場の状況	無	バリアフリー	O エレベー:	ター 〇だ	れでもトイレ		
駐輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ		





Ⅱ管理運営の状況 から まで 管理形態 期間 直営 幼児教育及び保育 事業内容 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成28年度 平成30年度(見込み) 平成26年度 平成29年度 園児数(名) 80 61 61 施設基本デー タ 等 に指 用係定 等る管 費理 備考

皿財	務諸	 表						(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	28, 769	27, 838	▲ 931	地方税等	0	0	0
<i>2</i> -		物件費	10, 796	12, 526	1, 730	∠ 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	539	1, 661	1, 122	都支出金	0	0	0
政		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	175	104	▲ 71	使用料及び手数料	4, 623	3, 617	▲ 1,006
1 ^		減価償却費	237	0	▲ 237	その他	0	0	0
<u> </u> +	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4, 623	3, 617	▲ 1,006
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 305	1, 278	▲ 27	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 38, 617	▲ 39, 790	▲ 1, 173
書		その他行政費用	1, 419	0	▲ 1, 419	金融収支差額(d)	▲ 17	▲ 20	▲ 3
		行政費用合計(b)	43, 240	43, 407		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 38, 634	▲ 39,810	▲ 1, 176
		引費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別	引収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 38,634	▲ 39,810	▲ 1, 176
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	1, 305	2, 491	1, 186
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	2, 491	2, 491
呇		有形固定資産	147, 614	149, 558	1, 944	賞与引当金	1, 305	0	▲ 1, 305
月世		土地	147, 614	147, 614	0	その他の流動負債	0	0	0
貸借対照表	田	建物	114, 042	115, 986	1, 944	固定負債	35, 699	17, 509	▲ 18, 190
昭	固定資	建物減価償却累計額	▲ 114, 042	114 , 042	0	特別区債	20, 000	17, 509	▲ 2, 491
表	咨	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	15, 699	0	▲ 15, 699
	一产	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	37, 004	20, 000	▲ 17, 004
		建設仮勘定	0	0		正味財産	110, 610	129, 558	18, 948
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	110, 610	129, 558	18, 948
	資產	産の部合計	147, 614	149, 558	1, 944	負債及び正味財産の部合計	147, 614	149, 558	1, 944

備 │給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約773万円は賃料、約61万円は委託料でが占めている。 考 │

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0		
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	52, 256	52, 065	
終						
務指標						
煙						
175						
評						
指						
#華 1日						
価指標等						
ਚ						
備考	┃ ┃1 ㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出	した物で、資産	形成に資する経	費は含まれてい	ない。	

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H28年度 H26年度 H29年度 H27年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 0 転用·多目的化 〇 民営化 〇 他施設との統合 〇 廃止 施設運営の方向性 現状維持 ○ その他(〇有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ ○施設の改修等を計画的に実施していく必要がある。 |○施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機会を 現状・課題 捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 〇本園では、これまで大規模改修工事として、平成27年度にトイレ改修工事、平成28年度にオート ロック設置工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上げとなっている。 〇施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。 課題に対する 〇今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、照明設備、受変電設備、空調設備について、定期 現時点での考え 的な点検・診断により状況を把握しながら改修を検討する。 議会、利用者等



からの意見

平成30年度 施設分析シート 施設コード S13-01-39 I施設の概要 尾久幼稚園 所在地 東尾久一丁目36番3号 部課名 教育委員会事務局教育施設課 財源内容(単位:千円) 建築費 施設の履歴 時期 国・都 (単位:千円) 区債 一般財源 建築 1970年 増改築① 増改築② 併設施設 竣工年月日 1970年4月 常勤・非常勤 その他 供用開始年月日 職員数 地上3階 構造 RC造 階層 695m m 敷地面積 面積 705. 5m m 延床面積 設置目的 • 経緯 幼児教育及び保育 関連部署 教育総務課、学務課、指導室 根拠法令等 荒川区立学校設置条例 設置条例 駐車場の状況 バリアフリー 〇 エレベーター ○ だれでもトイレ 駐輪場の状況 無 対応状況 〇 点字ブロック 0 スロープ Ⅱ管理運営の状況 管理形態 直営 期間 事業内容 幼児教育及び保育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成26年度 園児数(名) 66 63 設基本デー タ 等 に指用係定 等る管 費理 考

から

まで

51

平成30年度(見込み)

皿財	務請							(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	19, 276	29, 142	9, 866	地方税等	0	0	0
<i>2</i> -		物件費	13, 760	12, 141	▲ 1,619	∠ 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	2, 289	554	▲ 1, 735	都支出金	0	0	0
政			0	0	0		0	0	0
コス		補助費等	153	182	29	λ 使用料及び手数料	3, 883	2, 934	▲ 949
 ^	費	減価償却費	0	0	0	へ その他	0	0	0
<u> </u> +	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3, 883	2, 934	▲ 949
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	875	1, 337		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 33, 273	▲ 40, 422	▲ 7, 149
書		その他行政費用	803	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	37, 156	43, 356		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 33, 273	▲ 40, 422	▲ 7, 149
		別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 33, 273	▲ 40, 422	▲ 7, 149
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	15	15	0	流動負債	875	0	▲ 875
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
岱		有形固定資産	42, 610	42, 610	0	// / / / -	875	0	▲ 875
一件		土地	42, 610	42, 610	0	しい心の加切民民	0	0	0
쒸	固	建物	40, 104	40, 104	0	固定負債	10, 519	0	▲ 10, 519
		建物減価償却累計額	4 0, 104	4 0, 104	0	特別区債	0	0	0
昭	75		ΛΙ	0	0	退職給与引当金	10, 519	0	▲ 10, 519
照表	定資	工作物等	U	0	•				
貸借対照表	資産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
照表	資産	工作物等減価償却累計額 無形固定資産	0	0	0	その他の固定負債 負債の部合計	0 11, 394	0	<u>0</u> <u>▲ 11, 394</u>
祝照表	資産	工作物等減価償却累計額 無形固定資産 建設仮勘定	0	0	0	その他の固定負債 負債の部合計 正味財産	0 11, 394 31, 231	0 42, 625	11, 394
照表	資産	工作物等減価償却累計額 無形固定資産		0	0 0 0	その他の固定負債 負債の部合計	0 11, 394	0	

|給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約800万円は賃金、約60万は委託料で占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0		
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	53, 312	61, 454	
終						
務指標						
煙						
175						
評						
指						
1年 1日						
価指標等						
-1						
備考	┃ ┃1 ㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出 ┃	した物で、資産	形成に資する経	費は含まれてい	ない。	

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H29年度 H26年度 H28年度 H27年度 H30年度(見込み) 目標値 目標指標 実績値 〇 民営化 0 転用·多目的化 〇 他施設との統合 〇 廃止 施設運営の方向性 現状維持 ○ その他(〇有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇施設の改修等を計画的に実施していく必要がある。 〇施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機会を 捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 現状・課題 〇本園では、これまで大規模改修工事として、平成13年度に耐震補強工事、平成28年度にオート ロック設置工事等を実施してきた。なお、グラウンドはゴムチップ舗装による仕上げとなってい る。 〇施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。 課題に対する ○今後の大規模改修としては、外壁、屋上防水、受変電設備、給排水設備、空調設備について、定 現時点での考え 期的な点検・診断により状況を把握しながら改修を検討する。 議会、利用者等 からの意見



I施	設の概要			施設コート	Š S13	3-01-40
	施設名	尾久第二约	力稚園			
	所在地	西尾久八丁	「目26番9号 月	〖 久第六小学	校内	
	部課名	教育委員会	等事務局教育施	設課		
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	P容(単位: 区債	千円) 一般財源
	建築	1993年	(年四:111)		(2) (2)	川又 只 // // // // // // // // // // // // /
	増改築①					
	増改築②					
-	并設施設					
竣	工年月日	199	3年1月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	3	
	構造	F	₹C造	階層	地上4階((1階部分)
	面積	敷	地面積		尾久第六	:小学校内 m
	凹傾	延	床面積			864. 7m m
設置	目的・経緯	幼児教育及	び保育			
Ī	関連部署	教育総務認	!、学務課、指	導室		
-	根拠法令等 設置条例 荒川区立学校設置条例					
駐車	車場の状況		バリアフリー		れでもトイレ	
馬主車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 ス	ロープ





Ⅱ管理運営の状況

 管理形態
 直営
 期間
 から

 まで

事業内容 幼児教育及び保育

対象者

運営時間等 運営時間

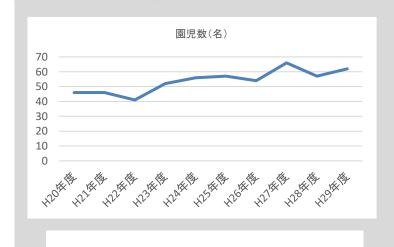
Œ D '	NI IPI VI	休日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	園児数(名)	54	66	57	62	49
設							
基							
施設基本デ							
デ							
- 1							
タ 等							
等							
に指							
に指 孫 孫 管 費理							
る管典理							
負理							
借							
備考							
Ü							

皿財	務計	 者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	21, 576	26, 339	4, 763	地方税等	0	0	0
2-		物件費	9, 995	11, 515	1, 520	∠ 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	5, 208	833	4 , 375		0	0	0
政		扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	216	188	▲ 28	↑ 使用料及び手数料	2, 781	3, 054	273
	費	減価償却費	10, 754	11, 168	414	その他	0	0	0
│ ┣ │ ┃	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2, 781	3, 054	273
計算書		賞与・退職給与引当金繰入額	979	1, 209	230	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 46, 627	▲ 48, 198	▲ 1, 571
書		その他行政費用	680	0	▲ 680	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	49, 408	51, 252		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 46, 627	▲ 48, 198	▲ 1, 571
		別費用(g)	15	0	▲ 15	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		▲ 15	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 46, 642	▲ 48, 198	▲ 1, 571
	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	0	15	15	流動負債	979	0	▲ 979
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
岱		有形固定資産	142, 267	131, 099	▲ 11, 168		979	0	▲ 979
月世		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
貸借対照表	固	建物	398, 283	398, 283		固定負債	11, 774	0	▲ 11, 774
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 258, 087	▲ 268, 841	▲ 10, 754		0	0	0
表	資	工作物等	21, 042	21, 042	0	退職給与引当金	11, 774	0	▲ 11, 774
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 18, 971	▲ 19, 385	▲ 414	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	12, 753	0	▲ 12, 753
		建設仮勘定	0	0		正味財産	129, 514	131, 114	1, 600
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	129, 514	131, 114	1, 600
	資	産の部合計	142, 267	131, 114	▲ 11, 153	負債及び正味財産の部合計	142, 267	131, 114	▲ 11, 153

備 考 給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約760万円は賃金、約44万円は委託料で占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	66	68. 7					
財	1㎡当たりコスト(円)	ı	ı	57, 422	59, 271					
終										
務指										
標										
1214										
評										
指										
一										
価指標等										
*1										
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出した物で、資産形成に資する経費は含まれていない。									

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え)	方)						
計画の有無	●無	〇有	(計画名:)
目標指標	指標名	・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	○ 転用・● 現状線	多目的化 推持	実績値 〇 民営(〇 その(他施設との	<u> </u> 統合 (<u> </u> 廃止)
管理形態の変更の推移	○ 有● 無	(変更内容:)
利用者・地域のニーズ								
現状・課題	〇施設の安全 捉えて適切に 〇本園は、犀	全性や求めら 二機能向上を 尾久第六小学	れる設備機能 図る必要があ 校との併設建	5る。 建物となってa	る。 いくには、確 おり、これま ウンドはダス	で平成28年度	度に園庭改修	エ事、オー
課題に対する 現時点での考え	〇今後の大規	見模改修とし	ては、外壁、		更新など適切 受変電設備、 を検討する。			ついて、定
議会、利用者等からの意見								



平成30年度 施設分析シート 施設コード S13-01-41 I施設の概要 日暮里幼稚園 所在地 東日暮里六丁目49番21号 部課名 教育委員会事務局教育施設課 財源内容(単位:千円) 建築費 施設の履歴 時期 国・都 (単位:千円) 区債 一般財源 建築 1978年 増改築① 増改築② 併設施設 1978年3月 常勤・非常勤 その他 竣工年月日 供用開始年月日 職員数 地上2階 RC造 構造 階層 敷地面積 1, 145m m 面積 延床面積 849. 4m m 設置目的・経緯 幼児教育及び保育 関連部署 教育総務課、学務課、指導室 根拠法令等 荒川区立学校設置条例 設置条例 駐車場の状況 無 バリアフリー 〇 エレベーター ○ だれでもトイレ 駐輪場の状況 無 対応状況 〇 点字ブロック O スロープ Ⅱ管理運営の状況 管理形態 直営 期間 事業内容 幼児教育及び保育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成28年度 平成26年度 園児数(名) 80 65 設基本デー タ 等 に 用係定 等 る 費理 考

から

まで

58

平成30年度(見込み)

平成29年度

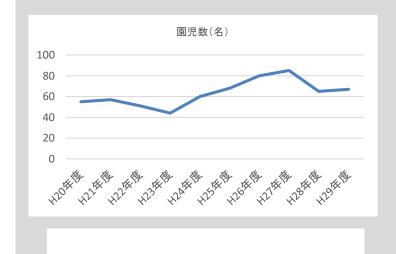
67

皿財	務計	 者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	21, 576	25, 035	3, 459	地方税等	0	0	0
<i></i> _		物件費	16, 530	16, 989	459	_年 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	299	734	435	都支出金	0	0	0
政		扶助費	0	0	0		0	0	0
コス		補助費等	81	56	▲ 25	α 使用料及び手数料	3, 788	4, 161	373
^	費	減価償却費	0	0	0	くその他	0	289	289
1° <u> </u>	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3, 788	4, 450	662
計算書		賞与・退職給与引当金繰入額	979	1, 149		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 36, 309	▲ 42, 236	▲ 5, 927
書		その他行政費用	632	2, 723	2, 091	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	40, 097	46, 686		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 36, 309	▲ 42, 236	▲ 5, 927
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 36, 309	▲ 42, 236	▲ 5, 927
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	60	38	▲ 22	流動負債	979	0	▲ 979
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
岱		有形固定資産	0	0	0	X 7 7 1 1 1	979	0	▲ 979
月世		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
貸借対照表	固	建物	129, 231	129, 231	0	固定負債	11, 774	0	▲ 11, 774
昭	定	建物減価償却累計額	129 , 231	▲ 129, 231	0	特別区債	0	0	0
表	資	工作物等	0	0	0	~_ 2011 3 3	11, 774	0	▲ 11, 774
	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	12, 753	0	▲ 12, 753
		建設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 12, 693	38	12, 731
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	▲ 12, 693	38	12, 731
	資	産の部合計	60	38	▲ 22	負債及び正味財産の部合計	60	38	▲ 22

|給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約515万円は賃金、約61万円は委託料で占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0						
財	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	47, 495	54, 964					
務										
指										
標										
121										
評										
指										
煙										
価指標等										
77										
備考	 1 ㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出した物で、資産形成に資する経費は含まれていない。									
75										

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管	の考え											
計画の有無		無		有	(計i	画名:)
目標指標		指標名	□•単位 -	<u> </u>		· 標値 績値	H26:	年度 - -	H27年度	- -	1 28年度 - -	H29年度 - -	H30年度(見込み)
施設運営の方向性	0	現状組				民営付		0	他施設と	の統領	合 (9 廃止)
管理形態の変更の推移	0	有無	(変更	内容:)
利用者・地域のニーズ													
現状・課題	〇施 捉え 〇本	て適切/ 園では、	全性や こ機能 これ	求めら 向上を まで大	れる設 図る必 規模改	と備機能 必要があ な修工事	きを確保 る。 まとして	く 平	いくには、 成15年に耐	震補	強工事、 ^፯	ともに、改修 平成28年度に ずとなってい	ニオートロッ
課題に対する 現時点での考え	〇今	後の大規	見模改	修とし	ては、	外壁、	屋上队	方水、!	更新など適 照明設備、 ながら改修	受変	電設備、網	施する。 給排水設備、	空調設備に
議会、利用者等 からの意見													



平成30年度 施設分析シート I施設の概要 施設コード S13-01-42 東日暮里幼稚園 所在地 東日暮里三丁目10番17号 第三日暮里小学校内 部課名 教育委員会事務局教育施設課 財源内容(単位:千円) 建築費 施設の履歴 時期 国・都 一般財源 (単位:千円) 区債 建築 1982年 増改築① 増改築② 併設施設 1982年10月 常勤・非常勤 その他 竣工年月日 供用開始年月日 職員数 地上5階(1階部分) 構造 RC造 階層 敷地面積 第三日暮里小学校内 ㎡ 面積 813. 5m m 延床面積 設置目的 • 経緯 幼児教育及び保育 関連部署 教育総務課、学務課、指導室 根拠法令等 荒川区立学校設置条例 設置条例 駐車場の状況 無 バリアフリー 〇 エレベーター ○ だれでもトイレ 駐輪場の状況 無 対応状況 〇 点字ブロック 0 スロープ

考





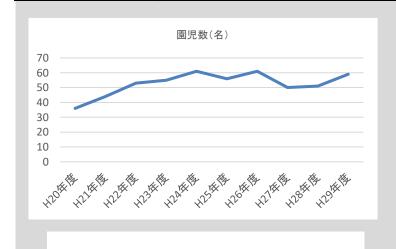
Ⅱ管理運営の状況 から 管理形態 直営 期間 まで 事業内容 幼児教育及び保育 対象者 運営時間 運営時間等 休日 平成27年度 平成26年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度(見込み) 園児数(名) 61 51 59 47 設基本デー タ 等 に指用係定 等る管 費理

皿財	務諸表	₹						(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		:与関係費	19, 276	26, 339	7, 063	地方税等	0	0	0
<u>,-</u>	物	件費	7, 493	13, 085	5, 592	∠ 国庫支出金	0	0	0
行	維	持補修費	216	226	10	都支出金	0	0	0
政	行 扶	·助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
コス	政補	助費等	344	277	▲ 67		3, 036	3, 050	14
^		価償却費	3, 734	3, 770	36	その他	0	0	0
計	用不	納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3, 036	3, 050	14
算	賞	与・退職給与引当金繰入額	875	1, 209	334	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 29, 616	▲ 41,856	▲ 12, 240
書	そ	の他行政費用	714	0	▲ 714	金融収支差額(d)	0	0	0
		·政費用合計(b)	32, 652	44, 906	12, 254	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 29, 616	▲ 41,856	▲ 12, 240
	特別的	費用(g)	38	0	▲ 38	特別収入(f)	0	0	0
	特別山	収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 38	0	38	当期収支差額(e)+(h)	▲ 29, 654	▲ 41,856	▲ 12, 240
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流収	入未済	23	23	0	流動負債	875	0	▲ 875
		納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産を	の他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸	有	形固定資産	12, 674	8, 904	▲ 3, 770		875	0	▲ 875
月世		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	E I	建物	139, 619	139, 619		固定負債	10, 519	0	▲ 10, 519
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 126, 945	130 , 715	▲ 3, 770		0	0	0
表	定資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	10, 519	0	▲ 10, 519
1	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	#	形固定資産	0	0		負債の部合計	11, 394	0	▲ 11, 394
		設仮勘定	0	0		正味財産	1, 303	8, 927	7, 624
		の他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	1, 303	8, 927	7, 624
	資産(の部合計	12, 697	8, 927	▲ 3, 770	負債及び正味財産の部合計	12, 697	8, 927	▲ 3, 770

傭 │給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約910万円は賃金、約46万円は委託料で占めている。 考 │

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)					
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	91	93. 6						
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	40, 698	55, 201						
終											
務指標											
煙											
175											
評											
価											
価指											
抽											
標等											
- 1											
備考	1 ㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出した物で、資産形成に資する経費は含まれていない。										

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方) 無 O 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 無 H26年度 H28年度 H29年度 H30年度(見込み) H27年度 目標指標 目標値 実績値 〇 民営化 0 転用·多目的化 〇 他施設との統合 O 廃止 施設運営の方向性 現状維持 O その他(〇有 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ 〇施設の改修等を計画的に実施していく必要がある。 〇施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機会を 捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 現状・課題 〇本園は、第三日暮里小学校との併設建物となっており、これまで平成25年度にトイレ改修工事、 平成28年度にオートロック設置工事等を実施してきた。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上 げとなっている。 ○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。 課題に対する ○今後の大規模改修としては、外壁、照明設備、受変電設備、空調設備について、定期的な点検・ 現時点での考え 診断により状況を把握しながら改修を検討する。 議会、利用者等 からの意見



I施	設の概要			施設コート	š S13	-01-43
	施設名	汐入こども	園			
	所在地	南千住八丁				
	部課名	教育委員会	事務局教育施	設課		
th	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	時期	建築費	財源内	內容(単位:	千円)
ЛŒ	設の履歴	时刊	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源
	建築	2010年				
	増改築①					
	増改築②					
1	并設施設					
竣	工年月日	201	0年2月		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日			職員数	29	
	構造	F	RC造	階層	地上8階(1階部分)
	面積	敷	地面積		汐入東	小学校内 m
	山惧	延	床面積		1	, 523. 0m m
	目的・経緯	小学校就学	⋭前の子どもに	対する一貫し	た教育及び	保育等
ļ.	<u>関連部署</u>	教育総務認	【、学務課、指	導室		
-	拠法令等	英川区立:	ども園条例			
	設置条例		- C U函末例			
馬主	車場の状況		バリアフリー	● エレベーク		れでもトイレ
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ





Ⅱ管理運営の状況

竺 田 取 能	古台	_	田田	1	かり
自垤炒恕	坦	_	期间	_	まで

事業内容 小学校就学前の子どもに対する一貫した教育及び保育等

対象者

運営時間等 運営時間 休日

		147日					
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	園児数(名)	198	195	179	162	113
設							
基							
施設基本デ							
デ							
1							
タ 等							
等							
に指							
係定							
に 係定 る 費理							
貝垤							
借							
備 考							

皿財	務請	諸表						(单	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	181, 251	181, 567	316	地方税等	0	0	0
<i></i>		物件費	82, 716	81, 556	1 , 160	∠ 国庫支出金	0	1, 921	1, 921
行		維持補修費	401	324	▲ 77	都支出金	460	2, 211	1, 751
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	2, 790	2, 076	▲ 714
コス	政		147	183	36	使用料及び手数料	33, 262	31, 231	▲ 2, 031
^	費		0	0	0	その他	0	0	0
=+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	36, 512	37, 439	927
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	8, 225	8, 333	108	行政収支差額(a)-(b)=(c)	A 236, 228	▲ 234, 524	1, 704
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 11	▲ 7	4
		行政費用合計(b)	272, 740	271, 963		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 236, 239	▲ 234, 531	1, 708
		·別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	236 , 239	▲ 234, 531	1, 708
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流		107	▲ 108	▲ 215	流動負債	8, 725	500	▲ 8, 225
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	500	500	0
貸		有形固定資産	0	0	0	2 7 7	8, 225	0	▲ 8, 225
月世		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
2/1 IE	固	建物	0	0	0	固定負債	99, 409	0	▲ 99, 409
借対照表	定	性物测量良型系可锐	0	0	0	特別区債	500	0	▲ 500
表	資		0	0	0		98, 909	0	▲ 98, 909
	産		0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	<i>'</i>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	108, 134	500	▲ 107, 634
		建設仮勘定	0	0		正味財産	▲ 108, 027	990	109, 017
	<u></u>	その他の固定資産	0	1, 598		正味財産の部合計	▲ 108, 027	990	109, 017
	資.	査の部合計	107	1, 490	1, 383	負債及び正味財産の部合計	107	1, 490	1, 383
/									

備 考 │給与関係費は、区費負担分のみ計上している。また物件費のうち、約3,200万円は委託費が占めている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-					
財	1㎡当たりコスト(円)	1	ı	182, 774	178, 571					
務										
指										
標										
評										
指										
標										
価指標等										
_										
備考	1㎡当たりコストは「行政費用」をもとに算出した物で、資産形成に資する経費は含まれていない。									

Ⅳ 施設運営の方向性								
計画の有無		つ 有	(計画名:)
目標指標	指標名・.	単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
			目標値					
	O +- E 2		実績値		//	<u> </u>		
施設運営の方向性	□ 転用・多		〇 民営(他施設との	統合) 廃止	\ \ \
	● 現状維持		O そのf	면()
管理形態の変更の推移	●無	変更内容:)
利用者・地域のニーズ								
現状・課題	○施設の改修等を計画的に実施していく必要がある。 ○施設の安全性や求められる設備機能を確保していくには、確実な管理とともに、改修等の機会を 捉えて適切に機能向上を図る必要がある。 ○本園は、汐入東小学校との併設建物となっており、これまで主だった改修工事は実施していな い。なお、グラウンドはダスト舗装による仕上げとなっている。							
課題に対する 現時点での考え	○施設の安全性確認や、設備の保守点検、機器の更新など適切な管理を実施する。 ○今後は定期的な点検・診断に基づいた、計画的な大規模改修及び修繕で予防保全を実施し、施設 の長寿命化を図る。							
議会、利用者等 からの意見								

